# POWER EGG2.0 Ver2.5 スタートアップガイド ~ 汎用申請データベースの作成 編 ~

第1版 2013年02月 ディサークル株式会社 改版履歴

版数	改版年月日	備考
1.0	2013/02/25	初版(POWER EGG2.0 Ver2.5 版)

はじめに	1
第1章 汎用申請データベースについて	2
第2章 汎用申請データベースフォルダの作成	3
第3章 汎用申請データベースの作成	3 8
3-1 データベースの作成	9
<b>第4章 フィールド(入力項目)の作成</b> 1 4-1 フィールド(入力項目)の作成1	1 <b>5</b>
第5章 表示編集画面の作成2	29
5-1 表示編集画面の作成	29 31 38
第6章 明細行の作成と配置4	12
6-1 明細用フィールド(入力項目)の作成	43 45 51
第7章 連動項目の設定5	59
7-1 連動項目の設定5	59
第8章 汎用申請データベースの公開6	33
8-1 データベースの公開	33 35
第9章 追記用の表示編集画面の作成6	36
9-1 フィールド(入力項目)の作成	36 37 39
参考1:申請画面での参照作成について7	77
参考 2 : 外部 DB 参照	79

# 目 次

# はじめに

スタートアップガイド ~汎用申請データベースの作成 編 ~ では、汎用申請の入力画面とし て使用する表示編集画面の作成など、汎用申請データベースの作成方法をご紹介いたします。

なお、当資料では汎用申請データベースを登録するフォルダの作成方法と、汎用申請データ ベースの作成方法のみをご紹介いたします。作成したデータベースおよび入力画面の利用方法 については、POWER EGG 管理者マニュアルをご参照ください。

また、ライセンス「汎用申請」と同時にライセンス「Web データベース」が登録されている場合は、 汎用申請データベースを利用した汎用申請の申請データに対し、参照・集計・通知を行うなどの Web データベース機能を利用することができます。これらを利用するための設定については、 POWER EGG ユーザーズマニュアル データベース作成編をご参照ください。

# 第1章 汎用申請データベースについて

「汎用申請データベース」機能を利用すると、データベースに作成した入力項目・入力画面を、 汎用申請時の申請フォーマットとして利用できます。

以下に汎用申請データベースを利用した入力画面の例をご紹介します。赤枠内が「汎用申請 データベース」を利用して作成した入力画面(表示編集画面)です。

#### 汎用申請の申請画面

	明 第一営業課			ポイント: <u>233</u> 更	新:2012/07/19 (木) 20:42	2 07791
POWER EGG	フェア データ共有	ワークフロー	SFA		717	C 影 設定
スタートアップナビシ コーポレートナビン Navi Vi	ww> ウークフロー > 汎	用申請			在馬	常状況 在席 🗸
● 申請 「理会・活用申請 」 -	·蒲保存(1))					
5/1-h	与信限度額の言	设定·变更申請	書(入力)			
1 <u>—</u> 11来						
	🖌 確 認	一時保存	🟓 キャンセル			
fixe III.	* は必須項目です。					_
	申請者	大木 明				
5	申請日*	2012/07/19 (木)				_
(名簿	件名 *		2			
	優大度	で通常の緊	急			
	与信限度額の設定・変	変更申請書				
「「「」	顧客名 *	(お客様の名称を	入力してください)			
d l	業種 *	製造業 ▼	食料品製造 👻			
蔽索	申請区分*	新規→				
	与信限度額 *		H			
	限度額根拠 *		円(売上金額)÷0.8=	-	0 H	
	変更前金額		<b>H</b>			_
	其月 <b>日</b> 3 *	(今月のみ (	一定期間 〇 継続		-	
	理由 *				-	
	CALL C				-	
	与信決定額(部長					_
	記入)					_
	売上計画	*3	売上計画明細を登録してください。			
	明細行を入力					
	入力された明細	がここに表示されます	<b>đ</b> .			
	《百公共 6月 2月 9月					
辺田由建の由建両支		十画 ()				
<u> パカ中朝の中朝回国</u>		刀圓圓/				
与信限度額申請レコード登録	> 明細行登録					
●確定 4ャンセル						
			•			
製品 *						
金額*	円 円					
🗕 🔒 加 🕜 変 更						
***			A + 7			
			金額			
POWER EGG				2 000 000		
				2,000,000		
				300,000円		
<ul> <li>■ データインホートツール</li> <li>■ 選択した行を削除</li> </ul>				300,000円		

# 第2章 汎用申請データベースフォルダの作成

#### 2-1 フォルダの作成

まずは、データベースを登録する為のフォルダ「操作練習用フォルダ」を作成します。 操作練習用フォルダに対しシステム部の社員のみがデータベースを作成できるよう権限設定を 行います。

#### ■ フォルダ「操作練習用フォルダ」を作成しよう ■

① [システム設定]メニュー > 「汎用申請の設定」メニューを選択し、「Step.2 汎用申請デー タベースフォルダの登録」を選択してください。

	作業	≣Xa⊟			
Step.1	11元	M用申請機能を使用する際の基本設定を行います。			
Step.2	<u>****・********************************</u>	データベースを登録するフォルダを作成します。			
Step.3	汎用申請データベースの登録	汎用申請で使用するデータベースを作成します。			
Step.4	決裁ルートの設定	汎用申請ごとの承認・回覧ルートを設定します。			
Step.5	申請大分類の登録	汎用申請の申請大分類(稟議、報告書など)を登録します。			
Step.6	申請分類・申請事項の登録	作成したフォーマットおよび決裁ルートを用いて申請分類・申請事項 を登録します。			
Step.7	テキスト出力レイアウト定義	汎用申請機能で申請されたデータをテキスト出力する場合、出力の テキストデータの出力項目を定義します。			
	作業	説明			
Option.	入力フォーマットの作成	以前のバージョンで作成した入力フォーマットの保守およびデータベ ースへの移行をおこないます。			
	作業	説明			
List	申請事項リストの出力	「申請分類・申請事項の登録」の登録結果をリスト出力します。			

#### ② フォルダー覧画面で、左ペインの[新規登録]リンクをクリックしてください。

フォルダの登録			
00	汎用申請データベースフォルダー覧		
I➡I新規登録			
各  種眼情報ダウンロード	← 戻 る	選択したフォルダを	▼ に移動
	フォルダ名		使用区分
	検索対象データがありません。		
	← 戻 る	選択したフォルダを	▼ に移動

#### ③ フォルダの登録画面の詳細を以下の通り入力してください

項目	入力内容	
フォルダ名	操作練習用フォルダ	
上位フォルダ	最上位	

④ [権限を設定]リンクをクリックしてください。権限設定画面が開きます。

	フォルダの登録						
	● 登録						
*	は必須項目です。						
	フォルダ名 *	操作練習用フォルダ					
	上位フォルダ	最上位 ▼ 上位フォルダを指定すると	、指定フォルダの権限情報がコピーされます	t.			
	アクセス権限情報	■権限を設定					
		会社	設定範囲		権限		
		全会社			参照可		
	"参照可"権限は、「汎用申請データベース登録」画面でフォルダが表示されますが、データベースの作成・変 更は出来ません。						
	使用区分 <ul> <li>・ 使用する  <ul> <li>・ 使用する  <li>・ 使用しない</li> </li></ul> </li> </ul>						
	● 登録	➡ キャンセル					

#### ◀ 参考

初期設定では、全員参照可となります。

⑤ 登録部に以下の通り設定し、[追加]ボタンをクリックしてください。

フレンド商事の部門「システム部」に対し「データベース作成可」の権限を追加します。

項目	入力内容
会社	「フレンド商事」を選択
設定範囲	「部門」を選択
(部門選択)	「システム部」を選択
権限	「データベース作成可」を選択

フォルダ 権限設定						
● 確 定						
* は必須項目です。						
会社 *	フレンド商事・					
設定範囲1 *	部門 → 権限を設定する範囲を指定します。選択できる権限範囲は	、会社の選択によって異なります。				
	■検索して指定					
	システム部 3	≤ 肖順余				
設定範囲2	▼ 設定範囲11に対して条件を追加する場合に指定します。					
設定範囲3 	▼ 設定範囲1・設定範囲2 に対して条件を追加する場合に指定します。					
4578						
<b>村種</b> P段 *	種限* ○ 公開しない ○ データベース作成可 ○ 参照可 特定社員が、複数設定に該当する場合、もっとも強い確限が適用されます。 ただし、"公開しない"に該当する場合、"公開しない"が適用されます。					
+追加	● 変 更 クリア					
会社	設定範囲	権限▼				
C 全会社		参照可				
業 選択した行を削除	業  選択した行を削除					

#### 

会社選択で、「全社共通」を選択した場合と、会社を選択した場合で、利用できる設定範囲が 異なります。部門・役職・社員区分を条件にする場合は、必ず対象の会社選択してください。 設定範囲を選択すると、必要に応じて設定範囲の明細を選択するための項目が追加されま す。例えば、設定範囲に「部門」を選択すると、部門を選択するための項目が表示されます。

#### 一覧に追加した権限の明細が表示されます。

設定範囲1-1 権限 * C 公開した 特定社員が、	設定範囲1・設定範囲2 に対して条件を追加する場合に指定します。					
ただし、"公開	しない"に該当する場合、"公開しない"が適用され。 ──	ξġ				
+追加 多变。	夏 クリア					
会社	設定範囲	権限 →				
0 フレンド商事	部門(システム部)	データベース作成可				
<ul> <li>〇 全会社</li> </ul>		参照可				
♥ 選択した行を削除						
<ul> <li>○確定</li> <li>↓ キャンセル</li> </ul>						

#### ◀ 参考

条件は複数追加できます。

設定範囲が複数に重なった場合は、権限の強い権限が優先されます。権限の強い順番は、 「公開しない」「データベース作成可」「参照可」の順となります。例えば、今回の権限設定では、 システム部の社員は、「参照可」と「データベース作成可」の両方に該当します。この場合は、 権限の強い「データベース作成可」が有効となります。

詳細は、ユーザーズマニュアル 基本編「2.4.9 権限設定」の「補足:アクセス権限の設定例」を ご確認ください。 ⑥ 権限設定画面の[確定]ボタンをクリックしてください。

フォルダ 権限設	フォルダ 権限設定						
● 確 定	→ キャンセル						
* は必須項目です。							
会社 *	フレンド商事 🔻						
設定範囲1 *	書 時 書 時 書 で 書 で 書 で 書 で 書 で 書 で 書 で 書 る 権 限 範 囲 ぎ ま す 。 選 択 で 書 る 権 限 範 囲 ば	は、会社の選択によって異なります。					
	<ul> <li></li></ul>						
設定範囲2	▼ 設定範囲1に対して条件を追加する場合に指定します。						
設定範囲3	▼ 設定範囲1・設定範囲21に対して条件を追加する場合に指	定します。					
 権限 *	○ 公開しない ○ データベース作成可 ○ 参照: 特定社員が、複数設定に該当する場合、もっとも強い権限 ただし、"公開しない"に該当する場合、"公開しない"が適り	<b>可</b> が適用されます。 利されます。					
+ 追加							
会社	設定範囲	権限▼					
0 フレンド商事	○ フレンド商事 部門(システム部) データベース作成可						
○ 全会社	C         全会社         参照可						
■選択した行を削除	■選択した行を削除						
<ul> <li>○確定</li> <li>↓ キャンセル</li> </ul>							

権限設定画面からフォルダの登録画面に戻ります。設定した権限情報が表示されます。

フォルダの登録 権限設定内容を確定するには、登録・変更を行ってください。 ● 登録 ● キャンセル * は必須項目です。					
フォルダ名 * 上位フォルダ	フォルダ名 *     操作練習用フォルダ       上位フォルダ     最上位 マ				
アクセス権限情報	・         ・         ・				
使用区分 ○ 使用する ○ 使用しない ② 登 録 → キャンセル					

⑦ [登録]ボタンをクリックしてください。

	フォルダの登録								
	確認設定内容を確定するには、登録・変更を行ってくたさい。								
*									
	フォルダ名 *	操作練習用フォルダ							
	上位フォルダ 最上位 ▼ 上位フォルダを指定すると、指定フォルダの権限情報がコピーされます。								
	アクセス権限情報	権限を設定							
		会社	設定範囲	権限					
		フレンド商事	部門(システム部)	データベ	ース作成可				
		全会社		参照可					
		"参照可"権限は、「汎用申 更は出来ません。	請データベース登録」画面でフォルダが表示	されますが、 データ	ベースの作成・変				
	使用区分	◎ 使用する ○ 使用しない							
	/ 登録	┛ キャンセル							

# ◀◀◀ 重要

必ず[登録]ボタンをクリックしてください。(変更の場合は、[変更]ボタン) [登録]ボタンをクリックしないで、この画面を閉じたり、[キャンセル]ボタンをクリックすると、権限 設定画面で登録した内容は破棄され、選択した社員への公開先の登録は行われません。

以上で、フォルダの作成が完了です。

引き続き、このフォルダに対して、データベースを作成する手順を説明します。

# 第3章 汎用申請データベースの作成

汎用申請データベースを作成し、次の入力画面「与信限度額の設定・変更申請書」を作成しま しょう。親の入力画面から明細行の入力画面へ遷移し、明細の入力も行える画面です。

### <u>入力画面</u>

顧客名 *	(お客様の名称を入力してください)								
業種 *	製造業 ▼ 食料品製造 ▼								
申請区分 *	新規 ▼								
与信限度額 *	В								
限度額根拠 *	円(売上金額)÷0.8= 0円								
変更前金額	н								
期間 *	○ 今月のみ ○ 一定期間 ○ 継続								
理由 *									
 売上計画									
明細行を入力 入力された明細が	明細行を入力 入力された明細がここに表示されます。								
製品 * 金額 *	E E E E E E E E E E E E E E E E E E E								

#### 3-1 データベースの作成

フォルダ「操作練習用フォルダ」に対してデータベースを作成します。

#### ■ データベース「与信限度額申請書」を作成しよう ■

① [システム設定]メニュー > 「汎用申請の設定」メニューを選択し、「Step.3 汎用申請デー タベースの登録」を選択してください。

汎用申請の設定							
汎用申請の設定							
	作業	説明					
Step.1	汎用申請環境の設定	汎用申請機能を使用する際の基本設定を行います。					
Step.2	汎用申請データベースフォルダの登録	データベースを登録するフォルダを作成します。					
Step 3	汎用申請データベースの登録	汎用申請で使用するデータベースを作成します。					
Step.4	決裁ルートの設定	汎用申請ごとの承認・回覧ルートを設定します。					
Step.5	申請大分類の登録	汎用申請の申請大分類(稟議、報告書など)を登録します。					
Step.6	申請分類・申請事項の登録	作成したフォーマットおよび決裁ルートを用いて申請分類・申請事項 を登録します。					
Step.7	テキスト出力レイアウト定義	汎用申請機能で申請されたデータをテキスト出力する場合、出力の テキストデータの出力項目を定義します。					
	~ ~						
	作業	説明					
Option.	入力フォーマットの作成	以前のバージョンで作成した入力フォーマットの保守およびデータベ ースへの移行をおこないます。					
リスト出力							
	説明						
List	申請事項リストの出力	「申請分類・申請事項の登録」の登録結果をリスト出力します。					

② 左ペインのフォルダー覧から「操作練習用フォルダ」をクリックしてください。

データベースの登録				■システム管理
00	操作練習用フォルダ データ	ベース一覧		
●新規作成 ●DB定義を取込	← 戻る	jē	選択したデータベースを	▼ に移動
フォルダ -	操作練習用フォルダ			
	データベース名	最終更新者	最終更新日時	使用区分
	検索対象データがありません。もう	→度検索条件を指定し検索	を行ってください。	
	← 戻る	遃	選択したデータベースを	▼ に移動

③ データベースー覧画面の[新規作成]リンクをクリックしてください。

データベースの登録				■システム管理		
	操作練習用フォルダ データベー	-ス <b>一覧</b>				
● 新規作成						
	← 戻る	選	択したデータベースを	<ul> <li>         ■ に移動     </li> </ul>		
フォルダ -	操作練習用フォルダ					
	データベース名	最終更新者	最終更新日時	使用区分		
検索対象データがありません。もう一度検索条件を指定し検索を行ってください。						
	← 戻 る	選	択したデータベースを	▼に移動		

◀ 参考

[新規作成]リンクは、対象フォルダに対して権限「データベース作成可」が割り当てられたユーザのみクリックできます。

④ データベースの作成画面の詳細を以下の通り入力してください。

項目	入力内容				
データベース名					
備考	与信限度額申請に利用するデ・	ータベース	ス		
明細行有無	有り				
データベースの作成					
● 作 成 <i>↓</i> キャンセル					
* は必須項目です。					
フォルダ名 * 操作練習用フォルダ		変	軍		
データベース名 * 与信限度額申請					
アクセス権限情報 回権限を設定					
会社	設定範囲	楮	鼶		
全会社		者	調可		
フレンド商事	社員(大石 学)	Ŧ	「ータベース管理者		
備考 与信限度額申請に利	考 与信限度額申請に利用するデータベース				
入力内容が、「データベ	ース一覧」画面の備考に表示されます。				
明細行有無 ○ 有り ○ 無し "有り"を選択すると、デ なお、明細行設定後、"オ	○ 有り ○ 無し "有り"を選択すると、データペース内に明細行を設定することができます。 なお、明細行設定後、"有り"から"無し"に変更すると作成済の明細行の情報が削除されるので留意してください。				
使用区分 ○ 使用する ○ 使用しない ◎ 仮運用 仮運用に設定すると、データベース管理者のみデータベース一覧に表示されます。					
●作成 → キャンセル					

#### Point

初期登録時、[使用区分]は"仮運用"となります。仮運用中は、このデータベースの入力画面を 使用した申請が行えるのは、データベース管理者のみとなります。

⑤ [権限を設定]リンクをクリックしてください。権限設定画面が開きます。

○作成	↓ キャンセル		
は必須項目です。			
フォルダ名 \star	<mark>操作練習用フォルダ</mark>		変更
データベース名	* 与信限度額申請		
アクセス権限情報	報□■権限を設定		
	会社	設定範囲	権限
	全会社		参照可
	フレンド商事	社員(大石 学)	データベース管理者

初期設定では、全員参照可、ログイン社員がデータベース管理者となります。

⑥ 権限設定画面の明細部から「社員(大石 学)」を選択し、登録部に以下の通り設定してください。

社員「大石 学」さんを「データベース管理者」にする権限を、フレンド商事の部門「システム部」 を「データベース管理者」にする権限へ変更します。

項目	入力内容
会社	「フレンド商事」を選択
設定範囲	「部門」を選択
(部門選択)	「システム部」を選択
権限	「データベース管理者」を選択

データベース 権限設定								
<ul> <li>○確定</li> <li>↓ キャンセル</li> </ul>								
* は必須項目です。								
会社 *	会社 * フレンド商事 ▼							
設定範囲1 *	部門 → 権限を設定する範囲	を指定します。選択できる権限範囲は、会社の選抜	RIこよって異なりま	ます。				
	■検索して指定							
	システム部	🗷 削除						
設定範囲2	→ 設定範囲11に対して	条件を追加する場合に指定します。						
設定範囲3	- 設定範囲1・設定範囲	囲2 に対して条件を追加する場合に指定します。						
権限 *	○ 公開しない 特定社員が、複数割 ただし、"公開しない	<ul> <li>データベース管理者</li> <li>参照・レコード削削</li> <li>定に該当する場合、もっとも強い権限が適用されま</li> <li>"に該当する場合、"公開しない"が適用されます。</li> </ul>	余・CSV出力可 さす。	○ 参照・レコード削除可 ○ 参照可				
+ 追加 ❷ 変更 クリア								
슬차		設定範囲		梅呢 ▼				
• フレンド商事		社員(大石 学)		データベース管理者				
C 全会社 委照可								
選択した行を削り	■  ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■							
○ 確 定	<ul> <li>○ 確 定</li> <li>→ キャンセル</li> </ul>							

#### 

会社選択で、「全社共通」を選択した場合と、会社を選択した場合で、利用できる設定範囲が 異なります。部門・役職・社員区分を条件にする場合は、必ず対象の会社選択してください。

設定範囲を選択すると、必要に応じて設定範囲の明細を選択するための項目が追加されます。例えば、設定範囲に「部門」を選択すると、部門を選択するための項目が表示されます。

⑦ [変更]ボタンをクリックしてください。

ZATL *							
設定範囲1 *	部門・	・   	1.ことって異なります。				
	i 建li rty 深心 C 指定						
	システム部         図 削除						
設定範囲2							
	設定範囲11に対して	。 条件を追加する場合に指定します。					
				_			
-Ducto the last				_			
設定範囲3							
	등 것 지도 뿌면 번 1 ° 등 것 지도 뿌면	西21に対して案件を追加する場合に指定します。					
権限 *	○ 公開しない	◎ データベース管理者 ○ 参照・レコード削除	st-CSV出力可 ○ 参照・レコード削除可 ○ 参照可	r			
	特定社員が、複数語	設定に該当する場合、もっとも強い権限が適用されます	す。				
	ただし、"公開しない	"に該当する場合、"公開しない"が適用されます。					
+ 追加	🥒 変 更	クリア					
会社		設定範囲	権限▼				
プレンド商事		社員(大石 学)	データベース管理者				
<ul> <li></li></ul>			参照可				
		1					
	余						
●唯定	🚽 キャンセル						

一覧に変更した権限の明細が表示されます。

権限 *	○ 公開しない ○ データベース管理者 ○ 参照・レコード削除 特定社員が、複数設定に該当する場合、もっとも強い確認が適用されます。 ただし、"公開しない"に該当する場合、"公開しない"が適用されます。	・CSV出力可 C 参照・レコード削除可 C 参照可 す。						
+ 追加	● 変更 クリア							
会社	設定範囲	– – – – – – – – – – – – – – – – – – –						
○ フレンド商事	部門(システム部)	データベース管理者						
○ 全会社		参照可						
★  選択した行を削除								
● 確 定	<ul> <li>○確定</li> <li>↓ キャンセル</li> </ul>							

#### ◀ 参考

条件は複数追加できます。

設定範囲が複数に重なった場合は、権限の強い権限が優先されます。権限の強い順番は、 「公開しない」「データベース管理者」「参照・レコード削除・CSV 出力可」「参照・レコード削除 可」「参照可」の順となります。例えば、今回の権限設定では、システム部の社員は、「参照可」 と「データベース管理者」の両方に該当します。この場合は、権限の強い「データベース管理 者」が有効となります。

詳細は、ユーザーズマニュアル 基本編「2.4.9 権限設定」の「補足:アクセス権限の設定例」を ご確認ください。

#### ◀ 参考

こちらで設定するアクセス権限のうち、"データベース管理者"以外は、汎用申請機能の利用に は直接関係しません。"データベース管理者"は、データベースが"仮運用中"の状態でも、申 請が可能となります。

各権限が有効となるのは、ライセンス「Web データベース」が登録されており、Web データベースのユーザ機能を利用する場合のみとなります。

⑧ 以上で、権限の登録は完了です。権限設定画面の「確定」ボタンをクリックしてください。

データベース 権限設定										
<u>設定終了後、確定ボタンを実行し、呼び出し元画面の登録・変更を行ってください。</u>										
○確定 → キャンセル										
* は必須項目です。	* は必須項目です。									
会社 *	フレンド商事・									
設定範囲1 *	▼ 権限を設定する範囲	」 「を指定します。選択できる権限範	囲は、会社の選択	こよって異なりま	ミす。					
		7								
設定範囲2	▼ 設定範囲11に対して	」 条件を追加する場合に指定します								
		7								
設定範囲3	▼ 設定範囲1・設定範囲	」 囲2 に対して条件を追加する場合	こ指定します。							
₩ 4 4 4 5 4 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5	<ul> <li>公開しない</li> <li>特定社員が、複数設 ただし、"公開しない</li> </ul>	○ データベース管理者 ○ 参 定に該当する場合、もっとも強い" "に該当する場合、"公開しない"カ	を照・レコード削除・ 権限が適用されます。 が適用されます。	·CSV出力可 t。	○ 参照・レコード削除可	○ 参照可				
+ 追加	● 変 更	クリア								
会社		設定範囲			権限▼					
<ul> <li>フレンド商事</li> </ul>		部門(システム部)			データベース管理者					
○ 全会社					参照可					
選択した行を削除	ŝ									
<b>○</b> 確定	┛ キャンセル									

権限設定画面からデータベースの作成画面に戻ります。設定した権限情報が表示されます。

データベースの作成						
●作成	○作成 ↓ キャンセル					
* は必須項目です。						
フォルダ名 *	操作練習用フォルダ			変更		
データベース名*	与信限度額申請					
アクセス権限情報	<b>□ 権限を設定</b>					
	会社	設定範囲		権限		
	フレンド商事	音評判(システム音)		データベース管理者		
	全会社			参照可		
備考	与信限度額申請に利用す	「るデータベース	*			
	入力内容が、「データベース	一覧」画面の備考に表示されます。				
明細行有無	○ 有り ○ 無し "有り"を選択すると、データベース内に明細行を設定することができます。 なお、明細行設定後、"有り"から"無し"に変更すると作成済の明細行の情報が削除されるので留意してください。					
使用区分	○ 使用する ○ 使用しない ◎ 仮運用 仮運用に設定すると、データベース管理者のみデータベース一覧に表示されます。					
●作成	↓ キャンセル					

⑨ [作成]ボタンをクリックしてください。

データベースの作成				
●作成	→ キャンセル			
は光須摂目です。				
フォルダ名*	操作練習用フォルタ			変更
データベース名 *	与信限度額申請			
アクセス権限情報	■権限を設定			
	会社	設定範囲		権限
	フレンド商事	部門(システム部)		データベース管理者
	全会社			参照可
備考	与信限度額申請に利用するデータベース			
	入力内容が、「データベース	一覧」画面の備考に表示されます。		
明細行有無	● 有り ○ 無し "有り"を選択すると、データベース内に明細行を設定することができます。 なお、明細行設定後、"有り"から"無し"に変更すると作成済の明細行の情報が削除されるので留意してください。			
使用区分	○ 使用する ○ 使用しない ◎ 仮運用 仮運用に設定すると、データベース管理者のみデータベース一覧に表示されます。			
○ 作 成 ↓ キャンセル				

#### ▲▲▲ 重要

必ず[作成]ボタンをクリックしてください。(変更の場合は、[変更]ボタン) [作成]ボタンをクリックしないで、この画面を閉じたり、[キャンセル]ボタンをクリックすると、権限 設定画面で登録した内容は破棄され、選択した社員への公開先の登録は行われません。

1 確認メッセージが表示されますので[OK]をクリックしてください。



データベースの設定画面に戻り、作成したデータベース「与信限度額申請」が表示されます。

データベースの登録				■システム管
	与信限度額申請	「データベースの設定	定	
<ul> <li>データベース設定</li> <li>フィールド設定</li> <li>表示編集画面設定</li> <li>スの研究中</li> </ul>	データベースを作成	しました。 中です。 そ(	ひ他の操作▼ ● 明細行設定 し	コード一覧 ロック解除
	データベース名	与信限度額申請		+~20
·外部DB参照定義	アンビス作動以前単位	安任		
·連動項目設定		ノレント 曲争 全会社	台門(システム台)	テーダベース管理者参照可
	備考	与信限度額申請に利用す	するデータベース	· · · · ·
	明細行有無	有り		
	使用区分	仮運用		
	フォルダ名	操作練習用フォルダ		
	最終更新者	♣大石 学		
	最終更新日時	2012/07/18 (水) 15:04		

次項の入力項目の作成画面に進みます。

# 第4章 フィールド(入力項目)の作成

作成したデータベースに対して、フィールド(入力項目)を作成しましょう。

#### 4-1 フィールド(入力項目)の作成

入力項目を作成します。入力欄の形式として以下の種類から選択できます。

入力形式	形状	説明
文字列(1行)		通常のテキストボックスです。1 行で入力する場合
		数値のみ入力可能なテキストボックスです。汎用申 請のルート判定項目として使用できます。 例)金額、数量
日付項目		日 付 入 力 専 用 の テ キ スト ボックス で す 。 YYYYMMDD 形式で入力します。 POWER EGG 共通操作画面を呼び出し、入力する 事も可能です。 データ登録時に日付として正しい値が入力されて いるかチェックされます。
年月項目		年月入力専用のテキストボックスです。YYYYMM形 式で入力します。データ登録時に年月として正しい 値が入力されているかチェックされます。
時刻項目	0	時刻入力専用のテキストボックスです。HHMI 形式 で入力します。 POWER EGG 共通操作画面を呼び出し、入力する 事も可能です。 データ登録時に時刻として正しい 値が入力されているかチェックされます。
文字列(複数行)		複数行にわたって直接入力する場合に使用しま す。例)備考、メモ
自動計算項目		数値などの入力値を使用した計算を行う場合に使用します。 この項目には計算結果が表示されます。入力は行 えません。汎用申請のルート判定項目として使用 できます。
自動採番	(登録時に自動で設定されます)	前後にリテラルをくわえた自動採番項目です。 入力画面には「(登録時に自動で設定されます)」と 表示され、ユーザは入力できません。
リッチテキスト	王陽高高高  のの  羅2  日2  年  日田  住住     単単単目  サベ(  -  張-偽-  優高中	文字の修飾や表の作成などが行える入力領域で す。
フラグ	入力時: □ 表示時: ☑ (オンの場合)	オンにするかオフにするかのみの場合に使用しま す。
チェックボックス	□新規 □ 拡張	複数の選択肢から、項目を選択する場合に使用し ます。複数選択・未選択が可能です。

入力形式	形状	説明
ラジオボタン	⊙新規 ◎ 拡張	複数の選択肢から、一つを選択する場合に使用します。 汎用申請のルート判定項目として使用できます。
ドロップダウンリス ト	×	複数の選択肢から、一つを選択する場合に使用します。 汎用申請のルート判定項目として使用できます。
DB 参照項目	<b>目 検索して指定</b>  < 選択してください>	複数の選択肢から、一つを選択する場合に使用します。 使用する選択肢はデータベースから取得できます。あらかじめデータベースからの取得情報(DB 参照情報)を登録しておく必要があります。DB 参照 情報については、ユーザーズマニュアル データベ ース作成編の「2.7 外部DB参照定義」を参照してく ださい。
DB 参照コード入力	PE20 POWER EGG2.0	コードを入力することにより、データベースよりコー ドに対する名称を取得し、テキストボックスの横に 表示する場合に使用します。 入力するコードおよび名称のマスタはデータベース から取得できます。あらかじめデータベースからの 取得情報(DB 参照情報)を登録しておく必要があり ます。DB 参照情報については、ユーザーズマニュ アル データベース作成編の「2.7 外部 DB 参照定 義」を参照してください。
WebDB 参照項目	目 検索して指定  < 選択してください>	複数の選択肢から、一つを選択する場合に使用します。使用する選択肢はデータベースから取得できます。あらかじめ参照するデータベースを登録しておく必要があります。 なお、ライセンス「Web データベース」が登録されている場合のみ使用可能です。
WebDB 参照コード 入力	PE20 POWER EGG2.0	コードを入力することにより、データベースよりコー ドに対する名称を取得し、テキストボックスの横に 表示する場合に使用します。 入力するコードおよび名称のマスタはデータベース から取得できます。あらかじめ参照するデータベー スを登録しておく必要があります。 なお、ライセンス「Web データベース」が登録されて いる場合のみ使用可能です。
会社選択	フレンド商事	POWER EGGを利用している会社を選択できるドロ ップダウンリストです。
部門選択項目	<b>動検索して指定</b>  < 選択してください>	部門選択入力専用の項目です。POWER EGG 共通 −操作画面を呼び出し、1部門のみ選択入力できま  す。
社員選択項目	回マイメンバー 協力 は 開溜択 < 選択してください>	社員選択入力専用の項目です。POWER EGG 共通 操作画面を呼び出し、1社員のみ選択入力できま す。

入力形式	形状	説明
		お客様選択入力専用の項目です。POWER EGG 共
	副副本化体	通操作画面を呼び出し、1顧客のみ選択入力でき
お客様選択項目	<ul> <li>         ・ 選択してください&gt;     </li> </ul>	ます。
		なお、ライセンス「SFA」が登録されている場合のみ
		使用可能です。
		商品選択入力専用の項目です。POWER EGG 共通
	■検索して指定	操作画面を呼び出し、1商品のみ選択入力できま
商品選択項日	< 選択してください>	-す。 「たた、ニノト、っ「OFA」が発想されていて担へので
		なの、ノイセンス「SFA」が豆球されている場合のの 体田可能です
		マティルを汚けできます。 ファイルを汚けできます。ファイルけ複数汚けでき
添付ファイル		ンデイルをぶり こさより。シテイルは後数ぶり こさ
		67。
	⊘ 添付つっくしを追加(計0件)	イン シンデイルをぶらてきよう。 見衣小画面で 内容表示画面で画像ファイルがそのまま表示され
	<アップロードしてください>	ます。添付できるファイルは1つのみとなります。
	または	複数のファイルを添付する場合は、フィールドを複
イメージ	⊘ 添付ファイルを追加(計0件)	数作成してください。
	< 選択してください>	イメージファイルに使用できるファイルの拡張子
		は、jpg、jpeg、gif、png となります。なお、拡張した
		JPEG 形式(JPEG2000 など)など、ブラウザで直接
		表示できない画像形式は表示できません。
		URL を入力する場合に使用します。
		URL と画面上に表示する文字列(リンク文字列)を
	10	人力できます。
URL	ora. ✔ ₩	リンク又子列が、人力されている場合、画面上はリ
	リンク文字列	ンク文子列が衣示されます。ワンク文子列が八刀さ わていたい提合け URL がそのまま表示画面に表
		示されます。クリックすると URL に入力されたペ
		ージが表示されます。
		日付入力と時刻入力専用のテキストボックスがセッ
		トになった項目です。日付入力は YYYYMMDD 形
日付時刻項目		
		する事も可能です
		データ登録時に日付 時刻として正しい値が入力さ
		ハーンを認知に自知、初刻として正しいにあったので
		は、時、方というた半位で時間重きた方する場合に 体田 ます 体田する単位の組合サに上り 入力
		使用しよう。使用する単位の組合とにより、バガ 画面の形式が異なります
	例:単位が 日時分」の場	
時間量項目		えば、単位[日時分]を利用 、"1日 24時 60分"
	日 時 分	と入力して登録した場合。"2日1時0分"として表
		ふされます。
		汎用申請のルート判定項目として使用できます。

入力形式	形状	説明
時間量計算項目	日 時 分	時間量や日付時刻の入力値を使用した計算を行う 場合に使用します。日数や時間の差分・合計を計 算でき、計算結果は時間量(日時分)で表されま す。 この項目には計算結果が表示されます。入力は行 えません。 汎用申請のルート判定項目として使用できます。

- フィールド「顧客名」(文字テキストボックス)を作成しよう ■
- ① データベースの設定画面で、左ペインの[フィールド設定]リンクをクリックしてください。

データベースの登録				■システム管
	与信限度額申請	『データベースの 設知	Ē	
🔅 データベース設定	データベースを作成し	しました。		
☆フィールド"設定	■大石 学さんがロック中です。			
➡表示編集画面設定	<b>◆ 庆る</b>	27福朱 てい	リ11207採11年▼ ● 明細17設定 レ.	
🐼 その他設定	データベース名	与信限度額申請		
·外部DB参照定義	アクセス権限情報	会社	設定範囲	権限
·連動項日設定		フレンド商事	部門(システム部)	データベース管理者
		全会社		参照可
	備考	与信限度額申請に利用す	ねデータベース	
	明細行有無	有り		
	使用区分	仮運用		
	フォルダ名 操作練習用フォルダ			
	最終更新者			
	最終更新日時 2012/07/18 (水) 15:04			
	● 戻る	❷ 編 集 その	0他の操作▼ → 明細行設定	ロック解释余

② フィールドの設定画面で、[新規作成]ボタンをクリックしてください。

データベースの登録		■システム管理
	与信限度額申請フィールドの設定	
<ul> <li>☆ データペース設定</li> <li>☆ フィールド設定</li> </ul>	<ul> <li>◆ 戻る</li> <li>◆ 新規作成</li> <li>● 参照作成</li> </ul>	
☆表示編集画面設定	7ィールド名 形式 必須 ソート 再利用	
₩ その他設定	検索対象データがありません。もう一度検索条件を指定し検索を行ってください。	
・外部DB参照定義	◆ 戻る ◆ 新規作成 · ● 参照作成	
・連動項目設定		

③ フィールド登録画面の[形式]選択肢から、「文字列(1行)」を選択してください。

与信限度額申請	青フィールドの設定
● 登録	↓ キャンセル
* は必須項目です。	
形式	文字列(1行) ▼ 形式を選択してください。
フィールド名*	フィールドの名称を入力してください。
入力ガイダンス	入力画面にガイダンスを表示する場合に入力してください。
入力桁数 *	入力可能な桁数を入力してください。
入力領域表示幅	em 画面に表示する幅を指定してくださいく単位:em〉。未入力の場合は、入力桁数から自動計算された幅で表示されます。 表示区分が入力用の場合のみ有効です。
入力必須	□ 入力必須にする 入力必須かどうかを指定してください。
デフォルト値	あらかじめ表示させたい文字列を入力してください。
ソート対象	<ul> <li>□ ソート可能にする</li> <li>一覧画面でソート可能にする場合はチェックしてください。</li> </ul>
入力属性	□ 半角英数字のみ入力を許可する チェックすると、半角英数字または「-」、「」、「」、「@」のみ入力可能となります。
牛一項目	日キー項目として設定する チェックすると、同一データベース内に同一の値は入力できなくなります。
再利用	□ 参照作成時元データをコピーする チェックすると、参照作成時、元のデータをコピーします。
識別子	汎用申請CSV取込時のタイトル行に使用します。省略した場合、自動採番されます。

#### ◄ Point

#### 形式によって入力項目が異なります。必ず、最初に形式を選択してください。

④ フィールド「顧客名」の詳細を以下の通り入力してください。

項目	入力内容
フィールド名	顧客名
入力桁数	500
入力必須	チェックあり
デフォルト値	(お客様の名称を入力してください)
再利用	チェックあり

与信限度額申請	青フィールドの設定
● 登録	↓ キャンセル
▶は必須項目です。	
<b>邦/半</b>	★ (1行) _
11224	マチンパリント
_	
フィールド名*	顧客名
	フィールドの名称を入力してください。
入力ガイダンス	
	入力画面にガイダンスを表示する場合に入力してください。
入力桁数 *	500
	入力可能な桁数を入力してください。
入力領域表示幅	em
	画面に表示する幅を指定してください(単位:em)。未入力の場合は、入力桁数から自動計算された幅で表示されます。
	表示区分が入力用の場合のみ有効です。
入力必須	区入力必須にする
	入力必須かどうかを指定してください。
デフォルト値	(お客様の名称を入力してください)
	あらかじめ表示させたい文字列を入力してください。
ソート対象	ロソート可能にする
	一覧画面でノート可能にする場合はチェックしてくたさい。
人力属性	半角英数子切み人力を許可する
	ナエッジタ つく、千月央数子または「コ」「コ」「コ」「ヨ」のみ入力可能となります。
十一項日	キニ視日として政定する チェックすると 同一データベーフ内に同一の値は入力できなくなります。
<b>車利田</b>	マネッションには、シーン、 へいには、 シリビネンションとなくなりよう。
נועי אדד	チェックすると、参照作成時、元のデータをコピーします。
識別子	
000013	

# ⑤ [登録]ボタンをクリックしてください。

🥒 登 録	↓ キャンセル
は必須項目です。	
形式	文字列(1行) ▼ 形式を選択してください。
フィールド名 *	<b>顧客名</b> フィールドの名称を入力してください。
入力ガイダンス	入力画面にガイダンスを表示する場合に入力してください。
入力桁数 *	500 入力可能な桁数を入力してください。
入力領域表示幅	em 画面に表示する幅を指定してください(単位:em)。未入力の場合は、入力桁数から自動計算された幅で表示されます。 表示区分が入力用の場合のみ有効です。
入力必須	▶ 人力必須にする 入力必須かどうかを指定してください。
デフォルト値	(お客様の名称を入力してください) あらかじめ表示させたい文字列を入力してください。
ソート対象	□□ ンートロ」前回こ 9 る 一覧画面でソート可能にする場合はチェックしてください。
ソート対象 入力属性	<ul> <li>□ フート・J fill 9 0</li> <li>一覧画面でノート可能にする場合はチェックしてください。</li> <li>□ 半角英数字のみ入力を許可する</li> <li>チェックすると、半角英数字または「-」、「」、「」、「@」のみ入力可能となります。</li> </ul>
ソート対象 入力属性 キー項目	<ul> <li>コンド・可能にする場合はチェックしてください。</li> <li>一覧画面でノート可能にする場合はチェックしてください。</li> <li>二半角英数字のみ入力を許可する</li> <li>チェックすると、半角英数字または「-」、「」、「」、「」、「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」</li></ul>
<ul> <li>ソート対象</li> <li>入力属性</li> <li>キー項目</li> <li>再利用</li> </ul>	<ul> <li>□ フート可能にする場合はチェックしてください。</li> <li>□ 半角英数字のみ入力を許可する</li> <li>チェックすると、半角英数字または「-」「」「」「」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「</li></ul>

#### フィールドの設定の一覧画面に戻り、作成したフィールド「顧客名」が追加されます。

データベースの登録					<b>1</b> 90	ステム管
	与信限度額申請 フィールト	「の設定				
☆ データベース設定	フィールドを登録しました。					
🔅 フィールド設定	◆ 戻 る <b>+</b> 新規作成	↓ ● 参照作成				
表示編集画面設定						_
四天小小小中	フィールド名	形式	必須	レート	再利用	
認ての地設定	C <u>顧客名</u>	文字列(1行)	0			
·外部DB参照定義				_		
·連動項目設定	← 戻 る <b>+</b> 新規作の	战 ● 参照作成				

## ⑥ そのほか、以下のフィールドを登録してください。

#### •与信限度額

項目	入力内容
形式	数值
フィールド名	与信限度額
入力桁数	12
単位	円(後に表示する)
入力必須	チェックあり
カンマ編集	チェックあり
再利用	チェックあり

#### ·売上金額

項目	入力内容
形式	数值
フィールド名	売上金額
入力桁数	12
単位	円(売上金額)÷0.8= (後に表示する)
入力必須	チェックあり
カンマ編集	チェックあり
再利用	チェックあり

#### ·変更前金額

項目	入力内容
形式	数值
フィールド名	変更前金額
入力桁数	12
単位	円(後に表示する)
入力必須	チェックなし
カンマ編集	チェックあり
再利用	チェックなし

#### ・理由

項目	入力内容
形式	文字列(複数行)
フィールド名	理由
入力桁数	3000

項目	入力内容
入力領域表示桁数	5
入力必須	チェックあり
再利用	チェックあり

# ┏┛ フィールド「申請区分」(ドロップダウンリスト)を作成しよう ┏┛

① フィールドの設定画面で、[新規作成]ボタンをクリックしてください。

データベースの登録							🖪 システム管理
	与信	限度	額申請 フィールドの 設	定			
20 データベース設定	71-	ルドを	중録□ ±□ t-				
🐼 フィールド 設定	+	戻	る 🛉 新規作成	● 参照作成			
表示編集画面設定				1			
			フィールド名	形式	必須	ソート	再利用
こその他設定	-	С	<u>顧客名</u>	文字列(1行)	0		0
·外部DB参照定義	~	0	<u>与信限度額</u>	数値	0		0
· 連動項日設定	~	0	売上金額	数値	0		0
ABS/ A D BOAC		0	変更前金額	数値			
	×	0	理由	文字列(複数行)	0		0
	+	戻	る + 新規作成	☞ 参照作成			

② フィールド登録画面の[形式]選択肢から、「ドロップダウンリスト」を選択してください。

与信限度額申請フィールドの設定		
<ul> <li>● 登録</li> <li>◆ キャンセル</li> <li>* は必須通日です。</li> </ul>		
形式	ドロップダウンJスト ▼ 形式を選択してください。	
フィールド名 *	フィールドの名称を入力してください。	
入力ガイダンス	入力画面にガイダンスを表示する場合に入力してください。	
選択項目 *		

③ フィールド「申請区分」の詳細を以下の通り入力してください。

項目	入力内容
フィールド名	申請区分
	新規
選択項目	拡大
	縮小
入力必須	チェックあり
デフォルト値	新規
再利用	チェックなし

与信限度額申請 フィールドの設定		
Z% 43		
* ほ必須項目です。		
形式	ドロップダウンリスト ▼	
	形式を選択してくたさい。	
フィールド名・	由諸区分	
24 701 0 1	フィールドの名称を入力してください。	
入力ガイダンス		
	入力画面にガイダンスを表示する場合に入力してください。	
選択項目 *	新規	
	<b>•</b>	
	選択項目を1行1項目として入力してください。	
入力必須	区入力必須にする	
	入力必須かどうかを指定してください。	
デフォルト値	新規	
	デフォルト値を指定してください。	
ソート対象	ロソート可能にする	
	一覧画面でソート可能にする場合はチェックしてください。	
再利用	□ 参照作成時元データをコピーする	
	チェックすると、参照作成時、元のテータをコピーします。	
識別于		
	バルH中語いるVRXとMHUバダイトルイTIにI使用しよす。省略しに防管、目動採審されます。	
A 23 93		
▶ 豆 妳		

#### ◀ 参考

形式が「チェックボックス」「ラジオボタン」「ドロップダウンリスト」のフィールドを作成する場合、 [選択項目]に1行1項目として入力します。

途中に空白行を指定することが可能です。空白行を指定した場合、入力画面において以下のように表示されます。

- 「チェックボックス」「ラジオボタン」
   空白行を入れた前後で選択肢が改行されて表示されます。
   「ドロップダウンリスト」
  - 空白行の選択肢としてリストに追加されます。

All Rights Reserved Copyright© D-Circle Inc,

④ [登録]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申言	青フィールドの設定
<ul> <li>● 登録</li> <li>* は必須項目です。</li> </ul>	↓ キャンセル
形式	<b>ドロップダウンリスト</b> ◆ 形式を選択してください。
フィールド名 *	申請区分 フィールドの名称を入力してください。
入力ガイダンス	入力画面にガイダンスを表示する場合に入力してください。
選択項目 *	新規 拡大 縮小
入力必須	増沢項目をI行「項目として人力してくたさい。 ▼ 入力必須にする 3 力、必須かどうかを指定してください。
デフォルト値	新規 デフォルト値を指定してください。
ソート対象	□ ソート可能にする 一覧画面でソート可能にする場合はチェックしてください。
再利用	□ 参照作成時元データをコピーする チェックすると、参照作成時、元のデータをコピーします。
識別子	、 汎用申請CSV取込時のタイトル行に使用します。省略した場合、自動採番されます。
● 登録	↓ キャンセル

#### フィールドの設定の一覧画面に戻り、作成したフィールド「申請区分」が追加されます。

データベースの登録								<b>■</b> システ <i>↓</i>	」管理
	与信	限度	額申請 フィールドの割	受定					
☆データベース設定	7/-	-ILFZ	容録しました。						
🕺 フィールド設定	-	戻	る + 新規作成	☞ 参照作成					
☆ 表示編集画面設定		_	1						_
			フィールド名	形式	必治	湏	ソート	再利用	
その他設定		0	<u>顧客名</u>	文字列(1行)		0		0	
·外部DB参照定義	*	С	与信限度額	数値		0		0	
、海种道口部中	^	0	売上金額	数値		0		0	
「運動作用自致化」	~	0	変更前金額	数値					
	2	0	理由	文字列(複数行)		0		0	
		0	申請区分	ドロップダウンリスト		0			

⑤ そのほか、以下のフィールドを登録してください。

#### ・業種

項目	入力内容
形式	ドロップダウンリスト
フィールド名	業種
	製造業
選択項目	情報通信業
	その他
入力必須	チェックあり
再利用	チェックあり

業種(詳細)

項目	入力内容
形式	ドロップダウンリスト
フィールド名	業種(詳細)
	(1行改行する)
	食料品製造
	化学工業
選択項目	鉄鋼
	通信
	情報サービス
	その他
入力必須	チェックなし
再利用	チェックあり

·期間

項目	入力内容
形式	ラジオボタン
フィールド名	期間
	今月のみ
選択項目	一定期間
	継続
入力必須	チェックあり
再利用	チェックあり

# ■ フィールド「金額根拠」(自動計算項目)を作成しよう ■

フィールド「金額根拠」は、形式「自動計算項目」となります。この項目に、売上金額÷0.8 を自動 計算させます。

① フィールドの設定画面で、[新規作成]ボタンをクリックしてください。

データベースの登録							<b>⊡</b> システム
00	与信	限度	額申請 フィールドの言	受定			
データベース設定	71-	フィールドを登録しました。					
🔀 フィールド設定	<ul> <li>← 戻 る</li> <li>← 新規作成</li> <li>● 参照作成</li> </ul>						
表示編集画面設定							
四マの他部中			フィールド名	形式	必須	ソート	再利用
11日設定		0	顧客名	文字列(1行)	0		0
・外部DB参照定義		0	与信限度額	数値	0		0
,演動項日設宁		0	売上金額	数値	0		0
THE BURK CLOCK		0	変更前金額	数値			
		0	理由	文字列(複数行)	0		0
	~	0	申請区分	ドロップダウンリスト	0		
		0	<u>業種</u>	ドロップダウンリスト	0		0
		0	<u>業種(詳細)</u>	ドロップダウンリスト			0
		0	期間	ラジオボタン	0		0
	+	戻	る 🛉 新規作成	● 参照作成			

② フィールド登録画面の[形式]選択肢から、「自動計算項目」を選択してください。

与信限度額申請	与信限度額申請フィールドの設定		
<ul> <li>         ・ 登録         ・ は必須項目です。         ・         ・         は必須項目です。         ・         ・         ・</li></ul>	● 登録 → キャンセル		
形式	自動計算項目 形式を選択してください。		
フィールド名 *			
	フィールドの名称を入力してください。		
入力桁数 *			
	入力可能な桁数を入力してください。		
小数点以下の桁	0 •		
数	小数点以下の桁数を入力してください。		
単位			
	○ 前に表示する ○ 後に表示する		
	入力項目の前後に表示する文字列と表示位置を指定してください。		

③ フィールド「金額根拠」の表示に関連する詳細を以下の通り入力してください。

項目	入力内容
フィールド名	金額根拠
入力桁数	12
単位	円(後に表示)
カンマ編集	チェックあり

与信限度額申請	与信限度額申請フィールドの設定				
● 登録	↓ キャンセル				
* は必須項目です。					
形式	自動計算項目 ▼ 形式を選択してください。				
フィールド名 *	金額根拠				
	フィールドの名称を入力してください。				
入力桁数 *	12				
	入力可能な桁数を入力してください。				
小数点以下の桁					
数	小数点以下の桁数を入力してください。				
単位	Η				
	○ 前に表示する ● 後に表示する				
	入力項目の前後に表示する文字列と表示位置を指定してください。				
入力領域表示幅	em				
	画面に表示する幅を指定してください(単位:em)。未入力の場合は、入力桁数から自動計算された幅で表示されます。				
	表示区分が入力用の場合のみ有効です。				
ソート対象	ソート可能にする  - 戦闘電気のリートす4月=オス場合はキュックログ/指定し、				
→、→⁄戸住	一見回回ビノート引起にする場合はチェックしてくたろい。				
カノマ神来	▶ カノマ倫先する				
計質方法					
B19475712					

④ フィールド「金額根拠」の計算方法を以下の通り入力してください。

項目	入力内容
計算方法	「四則演算」を選択
(計算項目1)	「売上金額」を選択
(演算子)	「÷」を選択
(計算項目2)	「数値」を選択。数値欄に「0.8」を入力

フィールド名 *	金額根拠		
	フィールドの名称を入力してください。		
入力桁数 *	12		
	入力可能な桁数を入力してください。		
小数点以下の桁	0 •		
数	小数点以下の桁数を入力してください。		
単位	А		
	○ 前に表示する ● 後に表示する		
	入力項目の前後に表示する文字列と表示位置を指定してください。		
入力領域表示幅	em		
	画面に表示する幅を指定してください(単位:em)。未入力の場合は、入力桁数から自動計算された幅で表示されます。		
	表示区分が入力用の場合のみ有効です。		
ソート対象	□ソート可能にする		
	一覧画面でソート可能にする場合はチェックしてください。		
カンマ編集	▼ カンマ編集する		
	カンマ編集して表示する場合は、チャックしてください。		
計算方法	ⓒ 四則演算 ○ 合計 ○ 明細合計		
	計算方法を選択してください。		
	¥ ∰i		
計算結果の端数	◎ 四捨五入 ○ 切り上げ ○ 切り捨て		
20月1日			
a或方り <u>ナ</u>			
	バル中中語しつ V4X/2回40724 F704TFに実用します。 有限した場合、目動抹番されます。		
ZX 63	1 +2		
夏蘇	↓ +ヤノビル		

#### ◀ 参考

- 計算項目には、作成したフィールドの内、数値、自動計算項目の形式のフィールドから選択 できます。ただし、四則演算の場合は、時間量項目/時間量計算項目も選択できます。
- 計算方法で「合計」を選択した場合、以下の設定画面に変わります。フィールドリストから選択し使用済みフィールドリストに表示されている項目を合計します。

	フィールドリスト  売上金額	使用) 写信 変更 ◆ 選択	済みフィールド 限度額 前金額		
•	計算方法で「明細合 に使用している場合	計」を選択し 、ここで選択	た場合、以下の該 した明細項目の値	と定画面に変わります。 直を合計します。	明細行を入力画面
	明細項目で合計を行 ます。明細行の設定	う場合は、あ については、	らかじめ明細行。 「第6章 明細行。	用のフィールドを作成し の作成と配置」で説明し	、ておく必要があり 、ます。
	金額 ▼ 合計したい問題のフィール	*を選択してくださ	, lo		

⑤ [登録]ボタンをクリックしてください。

与信限度貊申請	青フィールドの設定
71012/28211	
/ 登録	↓ キャンセル
* は必須項目です。	
形式	<ul> <li>自動計算項目</li> <li>         形式を選択してください。     </li> </ul>
フィールド名 *	金額根拠
入力桁数 *	12       入力可能な桁数を入力してください。
小数点以下の桁 数	<ul> <li>● ▼</li> <li>小数点以下の桁機を入力してください。</li> </ul>
単位	<ul> <li>円</li> <li>○ 前に表示する ○ 後に表示する</li> <li>入力項目の前後に表示する文字列と表示位置を指定してください。</li> </ul>
入力領域表示幅	em 画面に表示する幅を指定してください(単位:em)。未入力の場合は、入力桁数から自動計算された幅で表示されます。 表示区分が入力用の場合のみ有効です。
ソート対象	□ ソート可能にする 一覧画面でノート可能にする場合はチェックしてください。
カンマ編集	「ケカンマ編集する     カンマ編集して表示する場合は、チェックしてください。
計算方法	<ul> <li>○ 四則演算 ○ 合計 ○ 明細合計</li> <li>計算方法を選択してください。</li> <li>( 売上金額 → 数値:</li> </ul>
	÷ ▼         数値         ▼         数値
計算結果の端数 処理	◎ 四捨五入 ○ 切り上げ ○ 切り捨て
識別子	、 汎用申請CSV取込時のタイトル行に使用します。省略した場合、自動採番されます。
🥒 登 録	↓ キャンセル

以上で、フィールドの作成が完了です。

# 第5章 表示編集画面の作成

作成したデータベースに対して、表示編集画面を作成しましょう。作成した全フィールドから入 カおよび表示させたいフィールドを選択できます。作成した表示編集画面は、汎用申請の入力画 面として使用します。

#### 5-1 表示編集画面の作成

作成したフィールドを使用して入力および表示を行う表示編集画面を作成します。 まずは、入力画面の以下の赤枠部分を作成します。

顧客名 *	(お客様の名称を入力してください)	
業種 *	製造業  ◆ 食料品製造  ◆	
申請区分 *	新規 →	
与信限度額 *	н	
限度額根拠 *	円(売上金額)÷0.8= 0円	
変更前金額	н	
期間 *	○ 今月のみ ○ 一定期間 ○ 継続	
理由 *		
<b>売上計画</b> ※売上計画明細を登録してください。		
明細行を入力 入力された明細がここに表示されます。		

### ■ 表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請書」を作成しよう ■

① 左ペインの[表示編集画面設定]リンクをクリックしてください。

データベースの登録							■システム管
ロロ         与信限度額申請フィールドの設定							
<ul> <li>ジデータベース設定</li> <li>⇒ フィールド設定</li> </ul>		- 戻	る <b>+</b> 新規作成	参照作成			
表示編集画面設定			フィールド名	形式	必須	ソート	再利用
123子の他設定		0	顧客名	文字列(1行)	0		0
		C	<u>与信限度額</u>	数値	0		0
·外部DB参照定義		0	売上金額	数値	0		0
·連動項目設定	~	0	<u>変更前金額</u>	数値			
	^	0	理由	文字列(複数行)	0		0
	~	0	申請区分	ドロップダウンリスト	0		
	2	0	<u>業種</u>	ドロップダウンリスト	0		0
		0	<u>業種(詳細)</u>	ドロップダウンリスト			0
		0	期間	ラジオボタン	0		0
		C	金額根拠	自動計算項目			
		- 戻	る + 新規作成	● 参照作成			

② 表示編集画面の設定の一覧の[新規作成]リンクをクリックしてください。

データベースの登録				■システム管理
	与信限度額申請 表示編集画面の設定			
<ul> <li>データベース設定</li> <li>フィールド設定</li> </ul>	<ul> <li>← 戻 る → 新規作成</li> <li>● 参照作成</li> </ul>	ž –		
表示編集画面設定	最上位に表示される表示編集画面がデフォルトになります	す。		
国本の他部ウ	表示編集画面名	使用区分		
副その地設走	C (全項目)	使用する	プレビュー 編集	
·外部DB参照定義				
·連動項目設定	<ul> <li>← 戻 る</li> <li>← 新規作成</li> <li>● 参照作成</li> </ul>	<sup>2</sup>		

#### ▲ 参考

デフォルトで、全項目が表示される表示編集画面「(全項目)」が登録されています。「(全項 目)」は、システム標準項目および登録したフィールドすべてが表示され、表示する項目を変更 することはできません。

③ 表示編集画面の登録画面の[表示編集画面名]欄に、[与信限度額の設定・変更申請書]と 入力してください。

与信限度額申請 表示編集画面登録			
<ul> <li>         登録</li></ul>			
表示編集画面 名 *	<mark>与信限度額の設定・変更</mark>	自請書	
アクセス権限情報	回権限を設定		
	会社	設定範囲	権限
	全会社		参照可
使用方法	☑ 新規登録に使用する ☑ 編集時に使用する		
	どちらかまたは双方をチェックしてください。		
使用区分  ⓒ 使用する  ○ 使用しない			
● 登録	↓ キャンセル → L	ノイアウト編集	

#### ◀ 参考

表示編集画面の設定では、[アクセス権限情報]にて、本画面の利用権限が指定できます。 アクセス権限設定には、「公開しない」「参照・編集可」「参照可」が指定できますが、汎用申請 機能の利用には直接関係しません。

各権限が有効となるのは、ライセンス「Web データベース」が登録されており、Web データベースのユーザ機能にてデータの内容を参照したり、CSV 出力する場合のみとなります。

また、同時に、[使用方法]にてデータの新規登録時・編集時のどちらで使用するかを指定する 項目がありますが、こちらも汎用申請の利用には直接関係しませんので、変更する必要はあり ません。 ④ [レイアウト編集]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申請表示編集画面登録				
表示編集画面 名 *	表示編集画面        名 *			
アクセス権限情報	□ 権限を設定 会社	設定範囲	権限	
	全会社		参照可	
使用方法	☑ 新規登録に使用する ☑ 編集時に使用する どちらかまたは双方をチェック	っしてください。		
使用区分	● 使用する ○ 使用しない			
● 登録 ● キャンセル ● レイアウト編集				

引き続き、フィールドの配置を行います。

#### 5-2 レイアウトの編集

作成中の表示編集画面に、フィールドを配置(レイアウト)します。 レイアウト編集画面は、以下のような構成となります。左ペインに、選択するレイアウトやフィール ドの選択領域が表示され、右ペインが配置領域となります。選択領域から配置領域へ、選択した い項目をドラッグ&ドロップすることで、配置を行います。



#### ■ 表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請書」にレイアウトを配置しよう ■

項目を配置するための大枠となる、レイアウトを配置します。レイアウトには、以下の2種類が あります。

- 標準レイアウト(項目見出しと入力域がセットになったレイアウト)
- カスタムレイアウト (セルで構成された、表形式のレイアウト)

また、明細行を作成した場合は、以下のような明細行レイアウトも表示されます。

明細行

(全項目)	

データベースの登録		1. 74 部署
	与信限度額申請 与信限度額の設定・変更申請書 レイアウト編集	
(全項目)		
	こちらにフィールドをドラッグアンドドロップします。	
<ul> <li>▶ 入力項目</li> <li>▶ 装飾項目</li> </ul>	<ul> <li>○ 設定</li> <li>↓ キャンセル</li> <li>ルビュー</li> </ul>	

② レイアウト設定画面が表示されます。列数に「1」、行数に「2」を入力し、[OK]をクリックしてく ださい。

レイアウト設定		×
レイアウト情報		
列数 *	1	
行数 *	2	
	оок	↓ キャンセル

指定した列数・行数でレイアウトが配置されま	す	0
-----------------------	---	---

データベースの登録		
DD * レイアウト選択	<ul> <li>与信限度額申請 与信限度額の設定・変更申請書 レイアウト編集</li> <li>○ 設 定 → キャンセル ブレビュー</li> </ul>	
(全項目)		-9-0 -9-0
▶ 入力項目 ▶ 装飾項目	○ 約 (中)	

③ 同様に、以下のように列数「1」、行数「6」の標準レイアウトをもう一つ配置してください。

データベースの登録		
D D     D     D     T     D     C     T     D     T	与信限度額申請 与信限度額の設定・変更申請書 レイアウト編集 ● 設 定 → キャンセル ブレビュー	6.44 0.44
(全項目)		** ** **
▶ 入力項目 ▶ 装飾項目	<ul> <li>○ 設定</li> <li>→ キャンセル</li> <li>ブレビュー</li> </ul>	

#### ◀ 参考

- カスタムレイアウトの場合、列数と行数の他にセルに枠線を表示するかどうかを指定できます。
- レイアウトの配置位置を変更する場合は、レイアウト左端の をドラッグ&ドロップします。
- レイアウトの設定内容を変更する場合は右上の業を、レイアウトを削除する場合はをクリックします。
# ■ レイアウトにフィールド「顧客名」を配置しよう ■

① 左ペインの[入力項目]をクリックし、入力項目の選択パネルを表示してください。

データベースの登録		1. TF_ ST
00	与信限度額申請与信限度額の設定・変更申請書レイアウト編集	
		春 来 茶 〇
(全項目)		4 4 4 0
		*
		*
		御
▶ 入力項目		
	○ 設 定 → キャンセル ブレビュー	

② フィールド「顧客名」を選択し、右ペインの先頭のセルヘドラッグ&ドロップしてください。

データベースの登録		🖸 Salat Taka Salah
<b>DD</b> レイアウト選択 入力項日	与信限度額申請 与信限度額の設定・変更申請書レイアウト編集 ○ 設 定 → キャンセル ブルビュー	
<ul> <li>□ 観客名</li> <li>□ 与信認度額</li> <li>□ 売上金額</li> <li>□ 変更前金額</li> <li>□ 理由</li> <li>□ 申請区分</li> <li>□ 業種</li> <li>□ 業種</li> <li>□ 業種</li> <li>□ 第間</li> <li>□ 全額根拠</li> </ul>		帝 (中 (中 (中 (中)) (中 (中)) (中) (中) (中) (中) (

### 項目が配置されます。

データベースの登録		13	ニテム管理
00 トレイアウト選択 キ 入力項目 回 頭安全	与信限度額申請 与信限度額の設定・変更申請書 レイアウト編集		
回 与信限度額 回 売上金額 回 恋車前全額	離さる ゆう	僚 梁	0
圖 理由 □□ 申請区分 F		登 楼 孫	ő
□ 業種 □ 業種(詳細)		* * *	
● 期間 Σ 金額根拠 ≔ No			

## ◀ 参考

セルに配置した項目は、ドラッグ&ドロップにより別のセルへ移動することができます。 また、項目右横ののをクリックするとセルから削除することができます。

## ■ レイアウトにフィールド「業種」「業種(詳細)」を配置しよう ■

フィールド「業種」と「業種(詳細)」を同じセル内に配置し、"業種"という見出しで表示します。

① フィールド「業種」を、以下の通り配置してください。

the second se		
11.0·10		幸 (
業種	× 4-0	

② フィールド「業種(詳細)」を選択し、「業種」の右横へドラッグ&ドロップしてください。

顧客名				惊
業種	× 8 0	× a G	音	Ø

(参考	
司じセルの中に複数のフィールドを配置した場合、一番左に配置したフィールドの項目名が、 見出しに表示されます。	

③ 同様に、フィールド「申請区分」「与信限度額」「売上金額」「金額根拠」「変更前金額」「期間」 「理由」を、以下のように配置してください。

「与信限度額の設定・変更申請書	レイアウト編集	
↓ キャンセル プレビュー		
#0 ¥00 x	40	
- <u>き</u> まり 円条り		10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1
円(売上金額)÷0.8=	#0 <u></u> ##0	
⊙ sample1 ○ sample2 → ○		- 3 <sup>2</sup> 0
	i 与信限度額の設定・変更申請書 → キャンセル フレビュー	i 与信限度額の設定・変更申請書レイアウト編集 → キャンセル ブレビュー

「売上金額」「金額根拠」は、同じセルの中に並べて配置します。

# ■ レイアウトの見出し「売上金額」を「限度額根拠」に変更しよう ■

フィールド「売上金額」「金額根拠」が配置されているセルの見出しを "限度額根拠"に変更します。

① 「売上金額」「金額根拠」が配置されているセルの右端にある。をクリックしてください。

D 設定	ヤンセル プレビュー	
顧客名	306-02	0
業種	04 . 04 .	康
申請区分	240	
与信限度額	田衆〇	
売上金額	円(売上金額)÷0.8= 🗣 🔘 円 🗣 🔘	
変更前金額	田卒③	18.
期間	sample1 () sample2	
1.6. 7.		

② 起動した処理メニューから[設定]を選択してください。

D設定	↓ キャンセル ブレビュー		
顧客名 業種	\$0 ¥0	¢¢G	\$ \$
申請区分 与信限度額 売 1 金額		-20 000	*
元工业額 変更前金額 期間	Sample1 O sample2	-#C	超足 石の列を結合 列の結合を解除
理由	- 10.0		<ul> <li>下行を結合</li> <li>行の結合を解解命</li> <li>行を挿入</li> <li>行を削除</li> </ul>

③ セルのプロパティ設定画面が表示されます。項目見出しの書式設定でタイトルを「限度額根拠」に変更し、[OK]をクリックしてください。

セルプロバティ設定	×
セルの書式設定	
列結合数 *	1
行結合数 *	1
書式 III 構	副背景色を指定 輸位置 左 → 縦位置 中央 →
項日月出しの書式設定	
タイトル 限度額根拠	<u>n</u>
書式 Ⅲ 背景色 文字サイズ 横位置 左	を指定 IIII 文字色を指定 100% ▼ ▼ 縦位置 中央 ▼
	<ul> <li>О К</li> <li>↓ + +&gt;&gt;tzル</li> </ul>

レイアウト編集画面に戻り、見出しが「限度額根拠」に変更されます。

○ 設 定	↓ キャンセル ブレビュー	
觀各名 業種		·····································
申請区分		
<u> 互信限度額</u> 限度額根拠	円(売上金額)÷08=00	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
変更前金額	<b>H</b> ∯G	斎
期間	⊙ sample1 ○ sample2 🖟 ○	豪
理由	- QQ	44

以上で、表示編集画面の明細以外のレイアウトは完成です。

### ◀ 参考

左ペインの[装飾項目]をクリックすると、装飾項目の選択パネルが表示されます。装飾項目を使用 すると、入力項目と関係しない固定文字列や水平ラインなどをレイアウトに追加できます。

# 5-3 プレビュー表示

作成した表示編集画面のレイアウトの画面イメージを確認します。入力画面および入力後の 照会画面の両方を確認できます。

■ 作成した表示編集画面の画面イメージを確認しよう ■

① [プレビュー]ボタンをクリックしてください。

データベースの登録			E:	フテム管理
レイアウト選択 マ 入力項目	与信限度額申請 与 ( ○ 設 定 → +	言限度額の設定・変更申請書レイアウト編集 ャンセル ノレビュー		
Ⅲ 與答名 Ⅲ 与信限度額 Ⅲ 売上金額	顧客名 業種	₩C  ₩C  ₩C	*	*0
<ul> <li>□ 変更前金額</li> <li>□ 理由</li> <li>□ 由轴区公</li> </ul>	申請区分		*	8
□ 甲酮之力 □ 業種 □ 業種(詳細)	吸度額板拠 変更前金額 期間 ⊙	円(元上金額)=08= 円 sample1 〇 sample2	H00 ¥	
<ul> <li>● 期間</li> <li>Σ 金額根拠</li> </ul>	理由	- WO	*	
Ⅲ No ▲ 登録日時				
▲ 登録者 ▲ 最終更新日時				
▮ 最終更新者 □ 申請受付番号				
<ul> <li>▲ 申請者</li> <li>▲ 申請日 - </li> <li>装飾項目</li> </ul>	○ 設 定 ↓+	*>tz/ ] ]/Ľ=_]		

② プレビュー画面が表示され、入力画面のイメージを確認できます。

	与信限度額申請	与信限度額の設定・変更申請書ブレビュー			
[	◆ 戻る	内容表示画面			
*	* は必須項目です。				
	顧客名 *	(お客様の名称を入力してください)			
	業種 *	製造業 ▼ ▼			
	申請区分 *	新規 ▼			
	与信限度額 *	В			
	限度額根拠 *	円(売上金額)÷0.8= 0円			
	変更前金額	Щ			
	期間 *	○ 今月のみ ○ 一定期間 ○ 継続			
	理由*				
	← 戻る	内容表示画面			

③ テスト内容を入力し、[内容表示画面]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申請	与信限度額の設定・変更申請書 ブレビュー		
← 戻る * け必須頂日です	内容表示画面		
· la 纪洪侯日です。 · 顧客名 * · 業種 *	顧客名 *     日之出食品       業績 *     製造業		
申請区分 *	★12************************************		
<ul> <li>ケ信吸度額 *</li> <li>限度額根拠 *</li> <li>         亦更前令類     </li> </ul>	10,000,000 円      8,000,000 円(売上金額)÷0.8= 10,000,000 円		
支丈前並領 期間 *	○ 今月のみ ○ 一定期間 ○ 継続		
理由 *			
_ ← 戻る	内容表示画面		

入力後の内容表示画面のプレビューを確認できます。

与信限度額申請	青与信限度額の設定・変更申請書 ブレビュー			
◆ 戻る 編集画面				
顧客名	日之出食品			
業種	業種 製造業 食料品製造			
申請区分     新規       与信限度額     10,000,000円				
		限度額根拠	8,000,000円(売上金額)÷0.8= 10,000,000円	
変更前金額				
期間	今月のみ			
理由	テスト			
◆ 戻る	編集画面			

レイアウト編集画面に戻る場合は、[戻る]ボタンをクリックしてください。

プレビュー画面を参照し、レイアウトを変更する場合は、以下の方法で行います。

- DX /4		2
顧客名	<b>奉</b> 2/	幸
業種		兼
申請区分		帝
与信限度額		兼
<b>退度額根拠</b>	円(売上金額)÷0.8 = 計 3 日本 日本 3	海
変更前金額		斎
朝間 💿 sa	ample1 🔘 sample <mark>2 👫</mark>	膏

①入力項目の文字サイズの指定や、入力項目の表示区分(入力用、表示用)の指定など項目 の設定を変更する

各項目の右横のをクリックし、入力項目設定画面を起動してください。

②セルの背景色の指定や、セルの結合、挿入、削除などセルの設定を変更する

セルの右端の業をクリックし、処理メニューから設定したい内容を選択してください。

③レイアウトの列数・行数を変更する

レイアウト右上の参をクリックし、レイアウト設定画面を起動してください。

④レイアウトの配置を変更する

レイアウト左端の

④ 画面イメージを確定する場合は、[設定]ボタンをクリックします。

900 与信限度額申請 与信限度額の設定・変更申請書 レイアウト編集	
● 顧客名 ● 設定 <u>→ キャンセル</u> <u>ルビュー</u>	
III 与信限度额	36. 64-
	the star
	- W.
□ 業種(詳細) 期間 ◎ sample1 ◎ sample2 ♥ ◎	*
● 期間	音
Σ 金鑫根根柳 理由	
i No	
▲ 登録日時	
▲ 登録者	
▲ 最終更新日時	
▲ 最終更新者	
11 申請受付番号	
▲ 申請者	
を 装飾項目	

⑤ 表示編集画面の登録画面へ戻ります。[登録]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申請	与信限度額申請 表示編集画面登録				
し イアウト編集内容を確定するには、登録・変更を行ってください。					
表示編集画面 名*					
アクセス権限情報	同権限を設定				
	会社	設定範囲	権限		
	全会社		参照可		
使用方法	<ul> <li>✓ 新規登録に使用する</li> <li>✓ 編集時に使用する</li> <li>どちらかまたは双方をチェックしてください。</li> </ul>				
使用区分    ・ 使用する					
• 登録	② 録 ↓ キャンセル → レイアウト編集				

## ◀◀◀ 重要

必ず[登録]ボタンをクリックしてください。(変更の場合は、[変更]ボタン) [登録]ボタンをクリックしないで、この画面を閉じたり、[キャンセル]ボタンをクリックすると、レイ アウト編集画面で設定した内容は破棄され、データは反映されません。

表示編集画面の設定の一覧画面に戻り、作成した表示編集画面が追加されます。

データベースの登録				■システム管理
	与信限度額申請 表示編集画面の設定			
<ul> <li>☆データベース設定</li> <li>ジフィールド設定</li> </ul>	表示編集画面を登録しました。			
表示編集直面設定	最上位に表示される表示編集画面がデフォルトになります。			
🔛 その他設定	表示編集画面名	使用区分		
·外部DB参昭定義	◇ ○ (今頃日)	使用する	ゴルビュー 編集	
·連動項目設定	> ○ 与信限度額の設定・変更申請書	使用する	ブレビュー 編集	
[]	◆ 戻 る <b>+</b> 新規作成 ● 参照作成			

### ◀ 参考

登録済みの表示編集画面のプレビュー参照を行う場合、一覧画面の[プレビュー]リンクをクリックして参照することができます。

表示編集画面の内容を変更する場合は、[編集]リンクをクリックしてください。

□         □         与信限度額申請表示編集画面の設定					
☆ データベース設定	表示編集画面を登録しました。				
☆フィールド設定					
🔀 表示編集画面設定					
🗱 その他設定		表示編集画面名	使用区分		
·外部DB参照定義	^ C	(全項目)	使用する	ブレビュー 編集	
·連動項目設定	~ C	与信限度額の設定・変更申請書	使用する	プレビュー 編集	

# 第6章 明細行の作成と配置

入力画面に使用する明細行を作成し、作成した表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請 書」に配置しましょう。明細行の作成では、明細用の入力項目と入力用・表示用の画面などを作 成します。

以下のような明細画面(入力用、一覧表示用)をまず作成します。

明細画面(入力用)

製品 *	
金額 *	Н

明細画面(一覧表示用)

製品	金額
文字列	123,456,789,012円

作成した明細画面を表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請書」の以下の赤枠部分に配 置します。

実際の申請画面では、以下の点線枠の「明細行を入力」という文字列がリンク表示され、クリック すると上記の入力用明細画面が起動します。明細を入力すると、一覧内容が表示されます。

### 与信限度額の設定・変更申請書

顧客名 *	(お客様の名称を入力してください)		
業種 *	製造業 → 食料品製造 →		
申請区分 *	新規 -		
与信限度額 *	<b>H</b>		
限度額根拠 *	円(売上金額)÷0.8= 0円		
変更前金額	<b>H</b>		
期間 *	○ 今月のみ ○ 一定期間 ○ 継続		
理由 *			
売上計画	※売上計画明細を登録してください。		
明細行を入力 入力された明細	がここに表示されます。		

## 与信限度額の設定・変更申請書(明細入力時)

ē上計画	※売上計画明細を登録してください	0
明細行を入力		
製品		金額
POWER EGG		2,000,000円
データインボートツール		300,000円

## 6-1 明細用フィールド(入力項目)の作成

明細用の入力項目を作成します。入力欄の形式は、第4章で説明したフィールドの作成の場合とほぼ同じですが、「自動採番」「リッチテキスト」は使用できません。

## ■ 明細用フィールド「製品」(文字テキストボックス)を作成しよう ■

① データベースの設定画面で、[明細行設定]ボタンをクリックしてください。

データベースの登録				■システム管理	
Image: Second state         与信限度額申請データベースの設定					
○ データベース設定	<ul> <li>         ま大石 学さんがロック中です。         <ul> <li></li></ul></li></ul>				
翌フィールド設定					
🔯 表示編集画面設定					
日子の他設定	データベース名	与信限度額申請			
CO IESSAE	アクセス権限情報	会社	設定範囲	権限	
·外部DB参照定義		フレンド商事	部門(システム部)	データベース管理者	
·連動項目設定		全会社		参照可	
	備考	与信限度額申請に利用す	るデータベース		
	明細行有無有り				
使用区分 促運用					
フォルダ名 操作練習用フォルダ					
	最終更新者	■大石 学			
最終更新日時 2012/07/18 (水) 19:52					

② フィールドの設定画面で、[新規作成]ボタンをクリックしてください。

データベースの登録		■システム管理
00	与信限度額申請【明細行設定】フィールドの設定	
🕺 フィールド設定		
盛明細画面設定	・ 庆 S 「 T NIXTERX C を照TERX	
🔀 その他設定	フィールド名 形式	必須
·連動項目設定	検索対象データがありません。もう一度検索条件を指定し検索を行ってくださ	L1.
	◆ 戻る + 新規作成 · ● 参照作成	

③ フィールド登録画面の[形式]選択肢から、「文字列(1行)」を選択してください。

与信限度額申言	<b>【</b> 明細行設定】 フィールドの設定
<ul> <li>         ・登録         ・         ・         は必須項目です。         ・         ・         ・</li></ul>	↓ キャンセル
形式	文字列(1行) ▼ 形式を選択してください。
フィールド名 *	フィールドの名称を入力してください。

④ 明細用フィールド「製品」の詳細を以下の通り入力してください。

項目	入力内容
フィールド名	製品
入力桁数	90
入力必須	チェックあり

与信限度額申請	青【明細行設定】 フィールドの設定
● 登録	↓ キャンセル
∗ は必須項目です。	
形式	文字列(1行) ▼ 形式を選択してください。
フィールド名 *	製品 フィールドの名称を入力してください。
入力ガイダンス	入力画面にガイダンスを表示する場合に入力してください。
入力桁数 *	90 入力可能な桁数を入力してください。
入力領域表示幅	em 画面に表示する幅を指定してください(単位:em)。未入力の場合は、入力桁数から自動計算された幅で表示されま す。 表示区分が入力用の場合のみ有効です。
入力必須	
デフォルト値	あらかじめ表示させたい文字列を入力してください。
入力属性	□ 半角英数字のみ入力を許可する チェックすると、半角英数字または「-」、「」、「□」「@」のみ入力可能となります。
識別子	、 汎用申請CSV取込時のタイトル行に使用します。省略した場合、自動採番されます。
● 登録	● キャンセル

# ⑤ [登録]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申言	青【明細行設定】フィールドの設定
~ 즉 엶	
*は必須項目です。	
形式	文字列(1行) 🔹
	形式を選択してください。
フィールド名 *	製品
	フィールドの名称を入力してください。
入力ガイダンス	
	入力画面にガイダンスを表示する場合に入力してください。
入力桁数 \star	90
	入力可能な桁数を入力してください。
入力領域表示幅	em
	画面に表示する幅を指定してください(単位:em)。未入力の場合は、入力桁数から自動計算された幅で表示されま
<b>7 1 1 1</b>	表示区分か入力用の場合のみ有効です。
人力必須	▶ 人力必須にする
	入力必須かとうかを指定してくためい。
ナフォルト1世	
1.4.8.14	のらかしの表示させたい以子列を入力してたさい。
人力腐性	□ 手用央数子切め入力値中引9 る エールクオると 光色英教字まれば「」「」「0」のひひえカマチとなります
±#:0172	テエンノダンマン十四米以上がには「コレゴルゴルビンジンノン」「肥白なります。
高联力リ丁	
	パカ中語の304322時の231172111日文用します。有時の7日初日、日朝休世で作ます。
_ ZL 63	
● 豆 琢	

フィールドの設定の一覧画面に戻り、作成した明細用フィールド「製品」が追加されます。

データベースの登録	2			■システム管理
		与信限度額申請【明細行設定】	フィールドの設定	
🙁 フィールド設定		フィールドを登録しました。		
日本明細画面設定		<ul> <li>← 戻 る</li> <li>◆ 戻 る</li> </ul>	● 参照作成	
その他設定				
		フィールド名	形式	必須
・運動項目設定			文字列(1行)	0
		◆ 戻 る <b>◆</b> 新規作成	☞ 参照作成	

- ⑥ そのほか、以下のフィールドを登録してください。
  - ▪金額

項目	入力内容
形式	数值
フィールド名	金額
入力桁数	12
単位	円(後に表示する)
入力必須	チェックあり
カンマ編集	チェックあり

以上で、明細用フィールドの作成が完了です。

#### 6-2 明細画面の作成

作成した明細用フィールドを使用して以下の明細画面「売上計画」(一覧、入力および表示画 面)を作成します。

## 明細画面「売上計画」(入力用)

製品 *	
金額 *	н

# <u>明細画面「売上計画」(一覧表示用)</u>

製品	金額
文字列	123,456,789,012円

## ■ 明細画面「売上計画」を作成しよう ■

① 左ペインの[明細画面設定]リンクをクリックしてください。

データベースの登録			■システム管理		
00	与信限度額申請【明細行設定】フ	ィールドの設定			
フィールド設定	フィールドを登録しました。				
盛明細画面設定	← 戻 る <b>+</b> 新規作成 0	参照作成			
☆その他設定					
	フィールド名	形式	必須		
・運動項目設定	∧ ○ 製品	文字列(1行)	0		
	✓ ○ 金額	数値	0		
	<ul> <li>← 戻る</li> <li>◆ 新規作成</li> <li>③ 参照作成</li> </ul>				

② 明細画面設定の一覧の[新規作成]リンクをクリックしてください。

<ul> <li>              ● 信限度額申請【明細行設定】明細画面の設定             ● 年度る ● 新規作成 ● 参照作成             ● 使高い         </li> <li>             ● 明細画面設定         </li> <li>             ● 使高い</li> <li>             ● 「明細画面記</li>             ● でく全項目) ・ ブレビュー 編集  <li>             ● 使高い</li>             ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</ul>	データベースの登録		■システム管理
<ul> <li>※フィールド設定</li> <li>※可解価面設定</li> <li>※すの他設定</li> <li>・運動項目設定</li> <li>・ 反 ● 新規作成 ◎ 参照作成</li> </ul>	00	与信限度額申請【明細行設定】明細画面の設定	
<ul> <li>○ ●新規●面名</li> <li>○ (全項目)</li> <li>プレビュー 編集</li> <li>● ●新規作成</li> <li>● ●新規作成</li> </ul>	<ul> <li>フィールド設定</li> <li>明細画面設定</li> </ul>	<ul> <li>◆ 戻 る ◆ 新規作成 ● 参照作成</li> </ul>	
← 戻 る + 新規作成 ● 参照作成	<ul> <li>その他設定</li> <li>・連動項目設定</li> </ul>	明細画面名     C     (全項目)     ブレビュー 編集	
		← 戻る + 新規作成	
	▲ 参考		

デフォルトで、全項目が表示される明細画面「(全項目)」が登録されています。「(全項目)」 は、登録した明細用フィールドすべてが表示され、表示する項目を変更することはできません。

③ 明細行の一覧表示画面の[明細画面名]欄に、[売上計画]と入力してください。

与信限度額申請【明細行設定】一	覧表示画面登録
<ul> <li>● 登録</li> <li>↓ キャンセル</li> </ul>	一覧画面プレビュー → レイアウト編集
* 国业组织日代9。	
明細画面名 * 売上計画	
未選択項目リスト	選択済み項目
項目名	項目名

引き続き、明細一覧画面の設定を行います。

### ■ 明細画面「売上計画」の一覧用表示画面を設定しよう ■

- 一覧表示画面の設定画面の未選択項目リスト欄の以下項目をすべて選択し、[選択]ボタン をクリックしてください。
  - 製品
  - 金額

与信限度額申請【明細行設定】一覧表	云下画面登録
● 登録 ● キャンセル 一覧	画面プレビュー + レイアウト編集
* は必須項目です。	
明細画面名 * 売上計画	
未選択項目リスト	選択済み項目
項目名 製品 全額	項目名

迭択済み頃日懶 _、ノイールトか移動しよ9	、フィールドが移動します。
-----------------------	---------------

	セル 一覧画面フ	ルビュー ↓ ↓ イアウト編集	
明細画面名 * 売上計画			
未選択項目リスト		選択済み項目	
項目名		道日名	
		「製品	83
		※ 「 金額	( <sup>1</sup>
	En la		
	▶ 選打	厌	

② 一覧の画面イメージを確認します。[一覧画面プレビュー]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申請【明細行設定】一覧表	示画面登録			
● 登録 🚽 キャンセル 一覧画	面プレビュー	→ レイアウト編集		
* は必須項目です。				
明細画面名 * 売上計画				
未選択項目リスト	選択済。	み項目		
項目名		項目名 〒 製品 「 金額	8	
\$	選択			< ×
		目別した行を削除 → レイアウト編集	1	

③ プレビュー画面が表示され、明細行の一覧表示画面のイメージを確認できます。

与信限度額申請 売上計画 ブレビュー			
◆ 戻る			
製品	金額		
文字列	123,456,789,012円		
← 戻る			

④ [戻る]ボタンをクリックし、一覧表示画面の設定画面へ戻ります。

与信限度額申請 売上計画 プレビュー			
● 戻る			
製品	金額		
文字列		123,456,789,012円	
← 戻る			

#### ◀ 参考

プレビューを確認し、レイアウトを変更する場合は、以下のように設定を行うことができます。

- 項目の表示順を変更するには、選択済み項目左端の をドラッグ&ドロップするか、右横のボタン( など)をクリックします。
- 項目と見出しの文字サイズや背景色、表示位置などの設定を変更するには、項目名右横の
   ☑ をクリックし、書式設定画面から行います。

引き続き、明細の入力・表示用画面の設定を行います。

## ■ 明細画面「売上計画」の入力・表示用画面を設定しよう ■

① 一覧表示画面の設定画面の[レイアウト編集]ボタンをクリックしてください。

② 登録 ↓ キャンセル ↓	一覧画面プレビ	ュー → レイアウト編集		
明細画面名* 売上計画				
選択項目リスト	1.1	選択済み項目		
項目名		項目名 「製品 「金額	0	
	☞ 選択			~ *

## 明細行のレイアウト編集画面が表示されます。

データベースの登録		日:フラム管理
□□□ ▼ レイアウト選択	与信限度額申請【明細行設定】 売上計画 レイアウト編集	
	こちらにフィールドをドラッグアンドドロップします.	
▶ 入力項目 ▶ 装飾項目	<ul> <li>○ 認 定</li> <li>+ キャンセル</li> <li>ブレビュー</li> </ul>	

② レイアウトの編集方法は、表示編集画面のレイアウト作成と同じです。 同様にして、以下の入力・表示用画面を作成してください。

与信限度額申請【明	月細行設定】 売上計画 レイアウト編集	
0設定 🤳	キャンセル プレビュー	
製品	04	4 ¥
A#5	HO	- B - D

[プレビュー]ボタンをクリックすると、画面イメージを確認することができます。

与信限度額申請 売上計画 ブレビュー				
← 戻る 内容表示画面				
* は必須項目です。				
金額 * 円				
← 戻る 内容表示画面				

③ 画面イメージを確定する場合は、[設定]ボタンをクリックします。

与信限度額申請【明細行設定】売上計画レイアウト編集			
O設定 ↓++	シセル プレビュー		
製品 金額	中 〇 日 〇 〇 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	¥ ¥ 0	
O設定 →++	シセル プレビュー		

④ 明細の一覧表示画面の登録画面へ戻ります。[登録]ボタンをクリックします。

● 登録	→ キャンセル	一覧画面プレビュ	•~	+ レイアウト編集		
は必須項目です。	ましたま			T		_
"归釉画图名*	完上計画					
選択項目リスト			選択済み項	B		
項日名		☞ 選択		項目名 製品 金額	0	<u>×</u> ×
· 登録	ノキャンセル		₩/建択/	た行営1除 → レイアウト編集		

## ◀◀◀ 重要

必ず[登録]ボタンをクリックしてください。(変更の場合は、[変更]ボタン) [登録]ボタンをクリックしないで、この画面を閉じたり、[キャンセル]ボタンをクリックすると、レイ アウト編集画面で設定した内容は破棄され、データは反映されません。 明細画面の設定の一覧画面に戻り、作成した明細画面「売上計画」が追加されます。

データベースの登録		■システム管理
	与信限度額申請【明細行設定】明細画面の設定	
<ul> <li>フィールド設定</li> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	明細画面を登録しました。	
・連動項目設定	明細面の名 へ C (全項目) ブレビュー 編集	
	C 売上計画 フレビュー 編集 → 戻 る + 新規作成 ◎ 参照作成	J

以上で、明細画面の作成が完了です。引き続き、作成した明細画面を表示編集画面へ配置しま す。

## 6-3 明細行の配置

作成した明細画面「売上計画」を、表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請書」に配置します。入力画面の以下の赤枠部分を作成します。

顧客名 *	(お客様の名称を入力してください)
業種 *	製造業 ▼ 食料品製造 ▼
申請区分*	新規 ▼
与信限度額 *	н
限度額根拠 *	円(売上金額)÷0.8= 0円
変更前金額	н
期間 *	○ 今月のみ ○ 一定期間 ○ 継続
理由 *	
 売上計画	※売上計画明細を登録してください。
明細行を入力 入力された明細が	がここに表示されます。

■ 表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請書」に明細行「売上計画」を配置しよう ■

 データベース設定の一覧画面へ戻り、左ペインの[表示編集画面設定]リンクをクリックしてく ださい。

データベースの登録				<b>!!</b> シス	テム管理	
00	与信限度額申請	『データベースの 設定	-			
🕺 データベース設定	■大石 学さんがロック	中です。				
☆フィールド設定	◆ 戻る	🥒 編 集 🛛 その	他の操作▼ → 明細行設定 レコ	ード一覧 ロック解除		
🗱 その他設定	アクセス権限情報	会社	設定範囲	権限		
·外部DB参照定義		フレンド商事	部門(システム部)	データベース管理者		
·連動項目設定		全会社		参照可		
	備考	与信限度額申請に利用す	るデータベース			
	明細行有無	有り				
	使用区分	仮運用			_	
	フォルダ名	操作練習用フォルダ				
	最終更新者	▲大石 学				
	最終更新日時	2012/07/18 (水) 19:52				
	◆ 戻る	❷ 編 集 その	他の操作→ 明細行設定 □	シック解釈余		

② 表示編集画面の設定の一覧で「与信限度額の設定・変更申請書」の[編集]リンクをクリック してください。

データベースの登録				■システム管理
	与信限度額申請 表示編集画面の設定			
20 データベース設定	<ul> <li>← 戻 る</li> <li>◆ 新規作成</li> <li>● 参照作成</li> </ul>			
※フィールド設定				
🔝 表示編集画面設定	最上口にまたがですいるまたが備来国語がリンオルドにようよう。			
日本体部中	表示編集画面名	使用区分		
副モリ他設定	へ ○ (全項目)	使用する	プレビュー 編集	
·外部DB参照定義	✓ C 与信限度額の設定・変更申請書	使用する	プレビュー 編集	
·連動項目設定	← 戻 る + 新規作成 ③ 参照作成			

③ 表示編集画面の変更画面にて、[レイアウト編集]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申請	青 表示編集画面編集				
<ul> <li>         変更         </li> <li>         *は必須項目です。     </li> </ul>	🗙 削除 🛃 🛃	●ンセル → レイアウト編集			
表示編集画面 名 <b>*</b>	<mark>与信限度額の設定・変更</mark> の	申請書			
アクセス権限情報	同権限を設定				
	会社	設定範囲	権限		
	全会社		参照可		
使用方法	☑ 新規登録に使用する ☑ 編集時に使用する どちらかまたは双方をチェック	クレてください。			
使用区分	◉ 使用する ○ 使用し	ない			
● 変 更	業削除 → + +	ァンセル → レイアウト編集			

④ 左ペインのレイアウト選択パネルに、作成した明細行「売上計画」が表示されます。選択し、 右ペインの画面一番下へドラッグ&ドロップしてください。

	顧客名 業種		* 0
(全項目)	申請区分	0 <b>*</b>	*
(E.G.D)	与信限度額	P¢⊙	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
売上計画	限度額根拠	円(売上金額)÷0.8= 学の 円分の	
	変更前金額	田泰白	谱
	期間	sample1 🔿 sample2 🕀 💿	黄
	理由	-	
	- 6		

明細行「売上計画」レイアウトが配置されます。

データベースの登録				E.	ティン管理
日日 ・ レイアウト選択	与信限度額申請与信	限度額の設定・変更申請書レイアウト線	幕		
	顧客名 業種			-0 -0	*0
《孟順日》 元上計画	中請区分 与信限度額 限度該根拠 変更前金額 期間 ② sa 理由	○ 円 円(売上金額)÷0.8= 円 mple1 ○ sample2	円乗り	8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	÷0
		売上計画 1行目 2行目			0
<ul> <li>▶ 入力項目</li> <li>▶ 装飾項目</li> </ul>	●設定 → + +	tell Théa-			

## ◀ 参考

1つの表示編集画面で使用できる明細画面は、1つのみです。複数の明細画面を設定することはできません。

# ■ 表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請書」に明細行の説明を追加しよう ■

カスタムレイアウトと装飾項目を使って、以下のような明細のタイトルや説明を配置してみましょう。

顧客名 *	(お客様の名称を入力してください)
業種 *	製造業 ▼ 食料品製造 ▼
申請区分 *	新規 👻
与信限度額 *	н
限度額根拠 *	円(売上金額)÷0.8= 0円
変更前金額	н
期間 *	○ 今月のみ ○ 一定期間 ○ 継続
理由 *	•
<b>売上計画</b> 明細行を入力 入力された明細が	※売上計画明細を登録してください。

左ペインのレイアウトパネルから、カスタムレイアウトを選択し、明細行の上に以下の通り配置してください。

項目	設定内容
列数	2
行数	2
罫線	なし

顧客名	20				1
業種	₩#0	200 B		豪	1
申請区分	<b>X</b> 00			~ 举	1
与信限度額	円単〇				19
限度額根拠	円(売上金額)÷	÷0.8=\$0	日来の		
変更前金額	円条〇				
期間	💿 sample1 🔘 sample2 🧊 🔘			音	
理由	. ***			0	
		1.6		116	1

② 追加したカスタムレイアウトの左上のセルの をクリックしてください。

限度額根拠	円(売上金額)÷0.8=	<b>₩</b> ₩©	- 4
変更前金額	円条〇		- 後
期間	💿 sample1 🔘 sample2 🏦 🔘		*
			康
理由			
	-		
	·*		() ()
-	売上計画		
	1行目		
	2行目		

# ③ 処理メニューから [右の列を結合]を選択してください。

限度額根拠	円(売上金額)÷0.8===0	田峯白	操
変更前金額	田章〇		茶
期間	💿 sample1 🔘 sample2 🍁 😳		崇
	の第日		幸
理由			
			***
	右の列を結合		* 0
0	<b>夷</b> 列以結古を解除		10
	1 下行を結合		
	「行の結合を解除		
	行を挿入		
	行を削除		

	操
¥6 ¥6	*
¥#0	*
田業①	兼
円(売上金額)÷0.8=#0 円季	0 ¥
田豪母	豪
iple1 🔿 sample2 💭 💿	*
- 译〇	*
+	
	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

先頭のセルが、結合されます。

データベースの登録				THE
00	与信限度額申請 与	信限度額の設定・変更申請書レイアウト編集		
レイアウト選択				
	0設定 🦊	キャンセル ブレビュー		
2 2 2 2				4
	顧客名	WO.	~ ~	2.1
	業種		豪	~
	申請区分		*	-0-
E/頁目》	与信限度額	円座〇	豪	0
at 181	限度額根拠	円(売上金額)÷0.8= 季〇 円季〇		
	変更前金額	田泰〇	浙	
	期間	🖲 sample1 🔘 sample2 🏶 🔘		1
		- <b>*</b> 0	*	
	理由	2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -		
		-		
			- W	4
		6		-Ö
		売上計画 1行目		100
		2行目		
1 - 1 - 27 m				
飾項目				

④ 左ペインの[装飾項目]をクリックし、装飾項目の選択パネルを表示してください。

⑤ 「固定文字列」を選択し、以下のように左下のセルへ配置してください。

データベースの登録		and the second	08.	HE
DD	与信限度額申請	「与信限度額の設定・変更申請書レイアウト編集		
レイアウト選択	(			
入力項目 法統項目	〇設定	↓ キャンセル プレビュー		
人 国空立空列				
	顧客名	WEO.	*	2
₩ M+712	業種		*	2
	申請区分	× 00		2
🛤 画像ファイル	与信限度額	円卓③	*	2
	限度額根拠	円(売上金額)÷0.8=乗◎ 円乗◎		
	変更前金額	田泰〇	浙	
	期間	⊙ sample1	術	
		****	*	
	理由			
			¥.4	6
	固定文字列		- Q (	2
	All a second and a second as	—————————————————————————————————————		6
		1行目		1
		2行目		

⑥ 配置した「固定文字列」の右横の をクリックしてください。

限度額根拠	円(売上金額)÷0.8====	田幸口		
変更前金額	田梁〇			
期間	) sample1 () sample2 🐺 🛈		豪	
	· 章章		*	
理由				
			- 46	1
固定文字制。		¥	4	ľ
0.00	売上計画			1
	1行目			
	2行目			

⑦ 固定文字列の設定画面にて、以下の通り入力し、[OK]をクリックしてください。

	項	3	入力内容	
	文字列		売上計画	
	書式		太字をクリック	
거 같	節項目設定 <u>固定文字列</u>			X
	文字列 *	売上計画		
	<u></u> 大書	Ⅲ 文字色を指定 Ⅰ 大字 Ⅰ 斜体	文字サイズ 100% ▼ 回 <u>下線</u>	
	リンク先	表示する文字列にし を入力してください。	いンク情報を付加したい場合は、そのU	RL
			оок <b>↓</b> ‡ту	21

#### 設定内容が反映されます。

TIEPKIQAR	1.1.4.1.1		100	
限度額根拠	円(売上金額)÷0.8=	田雄〇		
変更前金額	一 田奈G		操	
期間	💿 sample1 🔘 sample2 ⊯ 🔘		潜	
	~举0		兼	
理由				
	*			
			*	2
売上計画業の	3	8	景	9
	夷上計画			0
	1 行目			
	2行目			

⑧ 同様に、先頭の結合したセルに「水平ライン」を、右下のセルに「固定文字列」を以下の通り 設定してください。

\$O		- *	1	\$ 0
売上計画 ※ ※売上計画明	細を登録してください。	*	ľ	

#### ・水平ライン (先頭のセルへ配置)

項目	入力内容
横位置	左(初期設定のまま)
線の長さ	100% (初期設定のまま)

#### ・固定文字列(右下のセルへ配置)

項目	入力内容			
文字列	※売上計画明細を登録してください。			
	文字色:青色			
音式	文字サイズ:90%			

⑨ [設定]ボタンをクリックして表示編集画面の変更画面へ戻り、[変更]ボタンをクリックしてください。

1. /70 L 8810	与信限度額申請 与	信限度額の設定・変更申請書レイアウト編	扁集		
入力項目 装飾項目	○設定 →	キャンセル ブレビュー			
固定文字列	顧客名	RO.		*	*
ポギライン	業種			豪	13
	申請区分	M AC		*	*
画家ノアイル	与信限度額	田泰〇		豪	13
	限度額根拠	円(売上金額)÷0.8=幕 🔘	円姿の	業	
	変更前金額	円菜①			
	期間(	🖲 sample1 🔘 sample2 🐙 🥥		*	
	理由	- 40		浙	
					*
	売上計画 ※売	上計画明細を登録してください。		12	Ĩ
		売上計画			i di
	1行日				
	1.0	5月日			

以上で、明細行の配置が完了し、入力画面の作成が完了です。

# 第7章 連動項目の設定

表示編集画面に使用している入力項目のうち、ドロップダウン・ラジオボタン・フラグの選択肢 (連動元)を切り替えた時に、別のドロップダウン・ラジオボタン・チェックボックスの選択肢(連動 先)の内容を切り替えることができます。

表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請書」の項目「業種」の選択肢を切り替えたときに「業種(詳細)」の選択肢の内容が切り替わるよう、連動設定を行いましょう。

## 7-1 連動項目の設定

「業種」の選択肢によって、「業種(詳細)」の内容が以下のように切り替わるよう設定します。

業種 *	製造業 ▼	食料品製造 💌
		<u>食料品製造</u> 化学工業 鉄鋼 その他
<b>米</b> 45 *	林忠福信举 _	通信
耒悝 *		
		情報サービス その他
業種 *	<mark>その他</mark> ▼	-
		その他

# ■「業種」の連動項目を設定しよう

① 左ペインの[連動項目設定]リンクをクリックしてください。

データベースの登録						
	与信限度額申請 表示編集	画面の設定				
☆データベース設定	☆ 戻る ◆ 新規作成 ● 参照作成					
20フィールド設定						
表示編集画面設定	最上位に表示される表示編集画面が	デフォルトになります。				
	表示編集画面名	使用区	<b>分</b>			
記その他設定	∧ ○ (全項目)	使用す	る プレビュー 編集			
·外部DB参照定義	9参照定義 ✓ C 与信限度額の設定・変更申請書 使用する ブルビュー 編集					
· 蓮動項目設定						
1	← 戻る + 新規作成	· 参照作成				

② 連動項目の設定の一覧の[新規作成]リンクをクリックしてください。

データベースの登録					
	与信限度額申請 連動項目の	り設定			
<ul> <li>データベース設定</li> <li>フィールド設定</li> </ul>	← 戻 る + 新規作成				
要表示編集画面設定	項目間の連動関係を設定します。				
➡ その他設定	連動元項目 検索対象データがありません。もう-	- 度検索条件を指定し検索を行っ	連動項目2 てください。		
·外部DB参照定義					
·連動項目設定					

③ 以下の通り項目を選択してください。

項目	入力内容					
連動元項目	業種					
連動項目	業種(詳細)					
与信限度額申請 連動項目の設	与信限度額申請 連動項目の設定					
→ 次 へ						
* は必須項目です。						
<b>連動元項目 * 業種</b> ▼ 連動元項目を選択し	てください。フィールド型式は、ドロップダウン・ラジオボタン・フラグから選択できます。					
連動項目 * 業種(詳細) マ 運動元項目の選択値を元こ、運動項目で選択できる値を指定します。フィールド型式は、ドロップダウン・ラジオボタンか ら選択できます。運動項目2を選択しない場合はチェックボックスも選択できます。						
連動項目2 連動項目の選択値を元に、連動項目2で選択できる値を指定します。フィールド型式は、ドロップダウン・ラジオボタン・チェックボックスから選択できます。						
→ 次 へ → キャンセル						

# ◀ 参考

連動できる項目は2項目間もしくは3項目間までとなります。 なお、連動元・連動先(3項目間の場合は連動先2)に指定できるのは、各項目1回ずつとなり ます。複数の連動設定で同じ項目を何度も使用することはできません。

④ [次へ]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申請	与信限度額申請 連動項目の設定					
→ 次へ	↓ キャンセル					
* は必須項目です。						
連動元項目 *	業種     、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、					
連動項目 *	業種(詳細) ▼ 連動元項目の選択値を元に、連動項目で選択できる値を指定します。フィールド型式は、ドロッブダウン・ラジオボタンか ら選択できます。連動項目2を選択しない場合はチェックボックスも選択できます。					
連動項目2	▼ 連動項目の選択値を元に、連動項目2で選択できる値を指定します。フィールド型式は、ドロップダウン・ラジオボタン・チ ェックボックスから選択できます。					
→ 次へ	↓ キャンセル					

⑤ 連動する選択肢を、以下の通り設定してください。

業種	業種(詳細)	
空白	チェックなし	
製造業	食料品製造、化学工業、鉄鋼、その他	
情報通信業	通信、情報サービス、その他	
その曲	(名称なし)…空白行を表します	
	、その他	

与信限度額申請 連動項目の設定					
← 戻る 2 録 → キャンセル					
項目 <b>:業種</b> を選択されたときに選択可能にする、連動項目1 <b>:業種(詳細)</b> をチェックしてください。					
重         「空白         「製造業         「情報通信業         「その他					
(詳細) □ <th></th>					
□ 食料品製造	製造				
	業				
□ 鉄鋼					
□ 通信         □ 通信         □ 通信					
□ 情報サービス □ 情報サービス □ 情報サービス □ 情報サ	ービス				
□その他					
てを選択の選択を解除					
戻る 2 録 ↓ キャンセル					

# ◀ 参考

連動元項目がラジオボタンの場合は"未選択"、ドロップダウンの場合は"空白"が固定で表示 されます。

また、連動先項目がドロップダウンの場合、フィールドの設定で空白行が登録されている場合は、選択肢名称のないチェックボックスが表示されます。

⑥ [登録]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申請 連動項目の設定					
🗕 🗲 戻る 🚺	登録 ┛キャンセ	IL			
連動元項目: <b>業種</b> を選択され	たときに選択可能にする、	連動項目1 <b>:業種(詳細)</b> 3	をチェックしてください。		
業種	□ 空白	□ 製造業	□ 情報通信業	□その他	
業種(詳細)					
	□ 食料品製造	☑ 食料品製造	□ 食料品製造	□ 食料品製造	
	□ 化学工業	☑ 化学工業	□ 化学工業	□ 化学工業	
	□ 鉄鋼	☑ 鉄鋼	□ 鉄鋼	□ 鉄鋼	
	□ 通信	□ 通信	☑ 通信	□ 通信	
	□ 情報サービス	□ 情報サービス	☑ 情報サービス	□ 情報サービス	
	□その他	▼その他	☑ その他	▼その他	
☞全てを選択 ■ 選択を解除					
+ 戻る 🥒	登録 ↓ キャンセ	IL			

連動項目の設定の一覧画面に戻り、作成した設定が追加されます。

データベースの登録	データペースの登録 \  11 システム管理					
	与信限度額申請 連動	助項目の設定				
※データベース設定	連動項目を登録しました。					
型フィールド設定	← 戻 る + 新規作成					
表示編集画面設定	項目間の連動関係を設定しま	च.				
😫 その他設定	連動元項目	運動項目	連動項目2			
·外部DB参照定義	業種	業種(詳細)		編集		
・連動項目設定	← 戻る 🕇 新	行規作成				

以上で、データベースの作成及び各種設定ができました。 引き続き、作成したデータベースをユーザに公開する手順をご説明します。

### ◀ 参考

作成した入力画面を汎用申請で利用する場合は、"申請事項"を登録する必要があります。 "申請事項"の登録については、POWER EGG 管理者マニュアルの「8.1.3 申請分類・申請事項の登録」の「(2)申請事項の登録」の項を参照してください。

# 第8章 汎用申請データベースの公開

以下の通り、初期登録時のデータベースは、"仮運用"というデータベース管理者にのみ公開 される状態となっています。この場合、入力画面を設定した申請事項を使って汎用申請の申請を 行えるのは、データベース管理者のみとなります。各種設定が完了したら、ユーザが申請を使用 できるようデータベースの設定を変更しましょう。

## 8-1 データベースの公開

### ■ データベース「与信限度額申請書」をユーザに公開しよう ■

① データベースの設定画面で、[編集]ボタンをクリックします。

データペースの登録						
	□□ 与信限度額申請 データベースの設定					
<ul> <li>ジデータベース設定</li> <li>ジフィールド設定</li> </ul>						
表示編集画面設定						
🗱 その他設定	アクセス権限情報	今1810度額申請 会社	設定範囲	権限		
·外部DB参照定義		フレンド商事	====================================	データベース管理者		
·連動項目設定		全会社		参照可		
	備考	与信限度額申請に利用す	るデータベース			
	明細行有無	有り				
	使用区分	仮運用				
	フォルダ名	操作練習用フォルダ				
	最終更新者         \$					
◆ 戻 る						

② データベースの変更画面で[使用区分]項目を[使用する]へ変更してください。

	データベースの変更						
	変更 ↓ キャンセル						
*	ま必須項目です。						
	フォルダ名 *	操作練習用フォルダ		变	更		
	データベース名 \star	与信限度額申請					
	アクセス権限情報	■権限を設定					
		会社	設定範囲		権限		
		フレンド商事	音咿¶(システム部)		データベース管理者		
		全会社			参照可		
	備考	与信限度額申請に利用するデータベース					
	明細行有無	<ul> <li>ヘアリアログトプロラクトストラリョーロン価号に扱いされます。</li> <li>● 有り ○ 無し</li> <li>**有り"を選択すると、データベース内に明細行を設定することができます。</li> <li>たれ 明細行設定後 "有し"から"無し"」で変更することができます。</li> </ul>					
	使用区分      使用する C 使用しない C 仮運用     仮運用に設定すると、データベース管理者のみデータベース一覧に表示されます。						
	<ul> <li>         変更         ↓ +ャンセル     </li> </ul>						

③ [変更]ボタンをクリックしてください。

データベースの変更					
● 変 更	➡ キャンセル				
は必須項目です。					
フォルダ名 *	操作練習用フォルダ		変更		
データベース名 \star	与信限度額申請				
アクセス権限情報	■権限を設定				
	会社	設定範囲		権限	
	フレンド商事	音咿¶(システム部)		データベース管理者	
	全会社			参照可	
備考	与信限度額申請に利用す	るデータベース	*		
	入力内容が、「データベース-	→覧」画面の備考に表示されます。			
明細行有無	● 有り ○ 無し "有り"を選択すると、データペース内に明細行を設定することができます。 なお、明細行設定後、"有り"から"無し"に変更すると作成済の明細行の情報が削除されるので留意してください。				
使用区分	◎ 使用する ○ 使用しない ○ 仮運用 仮運用に設定すると、データベース管理者のみデータベース一覧に表示されます。				
● 変 更	↓ キャンセル				

データベースの設定画面へ戻り、変更した[使用区分]が[使用中]と表示されます。

データベースの登録				■システム管理		
	与信限度額申請データベースの設定					
<ul> <li>ギータベース設定</li> <li>フィールド設定</li> <li>表示編集画面設定</li> </ul>	データベースを変更しました。 <sup>●</sup> 大石 学さんがロック中です。					
🔛 その他設定	データベース名	与信限度額申請				
·外部DB参照定義	アクセス権限情報	会社	設定範囲	権限		
· 連動項目設定		フレンド商事	部門(システム部)	データベース管理者		
		全会社		参照可		
	備考	与信限度額申請に利用する	るデータベース			
	明細行有無	有り				
	使用区分	使用中				
	フォルダ名	操作練習用フォルダ				
	最終更新者	▲大石 学				
	最終更新日時 2012/07/19(木) 13:24					
- ← 戻る 2 編 集 その他の操作→ 明細行設定 ロック解除						

これで、データベース「与信限度額申請」はユーザへ公開され、汎用申請の申請が行えるようになります。

## 8-2 データベースのロック解除

データベースを作成し、データベース管理者が設定を行っている間は、データベースは「ロック 状態」となります。ロック中の場合、データベース設定画面では以下のようにロックしている社員 名が表示され、他の社員は対象のデータベースに対して設定作業を行うことができません。設定 作業がすべて完了したら、必ずロックを解除しましょう。

与信限度額申請	データベースの設定
▲大石 学さんがロック	₽°¢.
- <b>天</b> る	
データベース名	与信限度額申請
マクセフ権限情報	A.社 机宁兹南

# ■ データベース「与信限度額申請書」のロックを解除しよう ■

① データベースの設定画面で、[ロック解除]ボタンをクリックします。

データベースの登録				■システム 管理		
00	与信限度額申請 データベースの設定					
<ul> <li>データベース設定</li> <li>フィールド設定</li> <li>表示編集画面設定</li> </ul>	データベースを変更しました。 <sup>●</sup> 大石 学さんがロック中です。					
🔛 その他設定	データベース名	与信限度額申請				
·外部DB参照定義	アクセス権限情報	会社	設定範囲	権限		
· 浦動項日設定		フレンド商事	部門(システム部)	データベース管理者		
ABB/FR LIBXAC		全会社		参照可		
	備考	与信限度額申請に利用す	るデータベース			
	明細行有無	有り				
	使用区分	使用中				
	フォルダ名	操作練習用フォルダ				
	最終更新者	■大石 学				
	最終更新日時	2012/07/19 (木) 13:24				
	◆ 戻る	● 編 集 その	他の操作→ 明細行設定 <mark>  ロ</mark> :	ック解释余		

画面が更新され、「ロック」ボタンのみの表示へ切り替わります。また、左ペインの各リンクは、 クリックできない状態となります。

データベースの登録	データベースの登録					
日本         与信限度額申請データベースの設定						
<ul> <li>データベース設定</li> <li>フィールド設定</li> </ul>		戻る	ロック			
表示編集画面設定	デー	タベース名	与信限度額申請			
🖾 その他設定	アク	セス権限情報	会社	設定範囲		権限
·外部DB参昭定義			フレンド商事	音評門(システム部)		データベース管理者
71 BPOO 5 /////24%			全会社			参照可
・連動項目設定	備考	<u>r</u>	与信限度額申請に利用する	るデータベース		
7	明約	町行有無	有り			
	使用	肥分	使用中			
	フォ	ルダ名	操作練習用フォルダ			
	最終	冬更新者	■大石 学			
	最終	《更新日時	2012/07/19 (木) 13:24			
		戻る	ロック			

データベースの設定を再度行う場合は、「ロック」ボタンをクリックしてください。

# 第9章 追記用の表示編集画面の作成

汎用申請機能を利用した場合、審議者・回覧者による申請内容に対する追記・変更を行う機 能があります。審議者・回覧者による追記・変更機能を利用する場合は、別途、追記・変更時に 使用する入力画面(表示編集画面)を作成します。

以下の与信限度額申請書に対する追記・変更用の入力画面を作成しましょう。

顧客名	(お客様の名称を入力してください)
業種	
申請区分	新規
与信限度額	
限度額根拠	円(売上金額)÷0.8= 0円
変更前金額	н
期間	
理由	
与信決定額(部長 記入) *	Щ
売上計画	※売上計画明細を登録してください。
明細行を入力 入力された明細が	がここに表示されます。

今回作成する入力画面では、申請時に入力された[変更前金額欄]を変更可能とします。また、 [与信決定額(部長記入)]欄を追記項目として追加します。

#### ▲44 重要

追記・変更機能を利用した場合、申請時に入力された表示編集画面の項目部分全体が、追記・変更 用の入力画面で内容が差し変わります。追記・変更用の表示編集画面を作成する場合は、必ず申 請用の表示編集画面に配置した入力項目と同じ項目を配置してください。

## 9-1 フィールド(入力項目)の作成

追記用のフィールド「与信決定額(部長記入)」を P.15「4-1 フィールド(入力項目)の作成」を 参考に以下の通り作成してください。

項目	入力内容
形式	数值
フィールド名	与信決定額(部長記入)
入力桁数	12
単位	円(後に表示する)
入力必須	チェックあり
カンマ編集	チェックあり
再利用	チェックなし

# 9-2 表示編集画面の作成(参照作成)

追記・変更用の表示編集画面を作成します。追記・変更用の表示編集画面を作成する場合、 申請用の表示編集画面と同じ項目を使用します。この場合は、申請用の表示編集画面を参照作 成し、追記・変更用の表示編集画面を作成すると、効率的に作成できます。

## ■ 表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請書(追記用)」を作成しよう ■

① データベース設定の一覧画面にて[ロック]ボタンをクリックします。

データベースの登録 ■システム管					■システム管理
Image: Second secon					
<ul> <li>データベース設定</li> <li>フィールド設定</li> </ul>	◆ 戻る	ロック			
🙁 表示編集画面設定	データベース名	与信限度額申請			
☆その他設定	アクセス権限情報	会社	設定範囲	権限	
· 外部DB 未昭定盖		フレンド商事	音評門(システム部)	データ	2ベース管理者
51 BPDD 3:7% XC4%		全会社		参照回	Л
·連動項目設定	備考	与信限度額申請に利用する	るデータベース		
	明細行有無	有り			
	使用区分	使用中			
	フ <del>ォ</del> ルダ名	操作練習用フォルダ			
	最終更新者	▲大石 学			
	最終更新日時	2012/07/19 (木) 13:24			
	◆ 戻る	<b>ロック</b>			

② 左ペインの[表示編集画面設定]リンクをクリックしてください。

データベースの登録				■システム管理			
00	与信限度額申請データベースの設定						
<ul> <li>☆ データベース設定</li> <li>☆ フィールド設定</li> </ul>	<ul> <li>■大石 学さんがロック</li> <li>← 戻 る</li> </ul>	■大石 学さんがロック中です。 ◆ 戻 る 】 ● 編 集 ↓ その他の操作・ ↓ → 明細行設定 ↓ レコード一覧 ↓ ロック解除					
※表示編集画面設定							
日子の他設定	データベース名	与信限度額申請					
	アクセス権限情報	会社	設定範囲	権限			
·外部DB参照定義		フレンド商事	部門(システム部)	データベース管理者			
·連動項目設定		全会社		参照可			
	備考	与信限度額申請に利用す	るデータベース				
	明細行有無	有り					
	使用区分	使用中					
	フォルダ名	操作練習用フォルダ					
	最終更新者	▲大石 学					
	最終更新日時 2012/07/19 (木) 18:35						
◆ 戻 る							

③ 表示編集画面の設定の一覧画面から参照作成元の画面「与信限度額の設定・変更申請書」 のラジオボタンをクリックし、[参照作成]ボタンをクリックしてください。

データベースの登録				■システム管理
00	与信限度額申請 表示編集画面の設定			
<ul> <li>データベース設定</li> <li>フィールド設定</li> </ul>	← 戻 る ◆ 新規作成 ● 参照作成			
😤 表示編集画面設定	最上位に表示される表示編集画面がデフォルトになります。			
□ z ヘ / 地部中	表示編集画面名	使用区分		
副での地設定	^ ○ (全項目)	使用する	プレビュー 編集	
·外部DB参照定義	<ul> <li>         ・          ・          ・</li></ul>	使用する	プレビュー 編集	
・連動項目設定	<ul> <li>         ← 戻る         ● 新規作成      </li> </ul>			

④ 表示編集画面の登録画面の[表示編集画面名]欄に、[与信限度額の設定・変更申請書(追記用)]と入力してください。

·	与信限度額申請	表示編集画面登録					
*	<ul> <li></li></ul>						
	表示編集画面 名 *	与信限度額の設定・変更申請書(追記用)					
	アクセス権限情報	<ul> <li>権限を設定</li> </ul>					
		会社	設定範囲		権限		
		全会社			参照可		
	使用方法	☑ 新規登録に使用する					
		☑ 編集時に使用する					
		どちらかまたは双方をチェックしてください。					
	使用区分	⊙ 使用する ○ 使用しない					
	<ul> <li></li></ul>						

⑤ [レイアウト編集]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申請	申請 表示編集画面登録					
<ul> <li>● 登録</li> <li>▲ は必須項目です。</li> </ul>						
表示編 <b>集画面</b> 名 *	与信限度額の設定・変更申請書(追記用)					
アクセス権限情報	回権限を設定					
	会社	設定範囲	権限			
	全会社		参照可			
使用方法	<ul> <li>✓ 新規登録に使用する</li> <li>✓ 編集時に使用する</li> <li>どちらかまたは双方をチェックしてください。</li> </ul>					
使用区分	⊙ 使用する ○ 使用しない					
● 登録	↓ キャンセル →	レイアウト編集				

レイアウト編集画面に遷移します。レイアウト編集では、参照作成元の「与信限度額の設定・変 更申請書」と同じレイアウトが定義されています。

## 9-3 レイアウト編集

追記・変更機能による入力時に、入力不可にする項目を"表示用"に変更します。また、追記 項目がある場合は、レイアウトに入力項目を追加します。

## ■ フィールド「顧客名」を表示用に変更しよう ■

① 配置されているフィールド「顧客名」の右横の をクリックしてください。

顧客名			権	-
業種	₩¢0 ₩¢0		操	1
申請区分	₩\$G		灌	4
与信限度額	円奈〇		操	1
限度額根拠	円(売上金額)÷0.8=幸〇	円梁〇	漫	
変更前金額	円巻〇		谱	
期間	💿 sample1 🔘 sample2 🚍 🕘		権	
理由	· 帝曰. -		*	
**			- ¥	1
14 CD				1

② 入力項目設定画面で項目設定の[表示区分]選択肢から「表示用」を選択してください。

人力視日設定	
フィールド名	顧客名
フィールドのタイプ	文字列(1行)
項目設定	
配置	□ 改行して配置 前の項目に続けて項目を表示する場合は、"改行して配置"のチェ ックを外してください。
表示区分	○ 入力用(編集可能) ○ 入力用(編集不可) ◎ 表示用 入力可能な項目とするか、入力済みの値を表示するのみとするか を選択してください。
フィールド名表示	○ 表示する ◎ 表示しない 入力項目の前にフィールド名を表示するか指定してください。
書式設定	
書式	顧客名 Ⅲ文字色を指定 文字サイズ 100% ▼ ■太字 [2] 斜体 [2] <u>料体</u> [3] <u>料体</u> [3] [3]
	О К ↓ + + > 2 / 2 / 1
③ [OK]ボタンをクリックしてください。

フィールド名	-ルド名		
フィールドのタイプ 文字列(1行)			
頁目設定			
配置	改行して配置 前の項目に続けて項目を表示する場合は、"改行して配置"のチェ ックを外してください。		
表示区分	○ 入力用(編集可能) ○ 入力用(編集不可) ◎ 表示用 入力可能な項目とするか、入力済みの値を表示するのみとするか を選択してください。		
フィールド名表示	○ 表示する ◎ 表示しない 入力項目の前にフィールド名を表示するか指定してください。		
書式設定			
書式	顧客名 Ⅲ文字色を指定 文字サイズ 100% ▼ ■太字 図 斜体 回 <u>下線</u>		

同様に以下の項目の表示区分を「表示用」に変更してください。

なお、自動計算項目は「表示用」固定となる為、フィールド「金額根拠」は変更する必要はありません。

- 業種
- 業種(詳細)
- 申請区分
- 与信限度額

- 売上金額
- 期間
- 理由

## ┏┛ フィールド「与信決定額(部長記入)」をレイアウトに追加しよう ┏┛

 「理由」を配置している行の下に、1行追加します。「申請区分」~「理由」を配置している標 準レイアウトの、右上の業をクリックしてください。

				-
顧客名	\$O		灌	1
業種			操	1
申請区分	¥ & C		灌	1
与信限度額	円泰〇		操	1
限度額根拠	円(売上金額)÷0.8=幸 💿	田泰〇	漫	
変更前金額	円乗〇		谱	
期間	⊙ sample1 ○ sample2 = ○		操	
理由	* # C.		*	
¥0.			- *	
実工制度が同	※売上計画明細成登録してください。		器	Ľ

② レイアウト設定画面にて、行数を「6」⇒「7」へ変更します。

レイアウト設定	×
レイアウト情報	
列数 *	1
行数 *	7
	О К ↓ + +>>セル

③ [OK]をクリックしてください。

レイアウト設定		×
レイアウト情報		
列数 *	1	
行数 *	7	
	οοκ	<b>↓</b> キャンセル

「理由」を配置している行の下に、1行追加されます。

顧客名 業種	~			4 4
申請区分	~	<b>\$</b> 0		*
与信限度額			1000	
吸度額依拠 変更前金額		円(売上金額) 〒0.8=	H¥G	·····································
期間	⊙ sample1 ⊖ s	ample2		÷
理由		100		
		3		
ALCS	_			- 希
\$O				

④ 追加した行のセルに、追記用のフィールド「与信決定額(部長記入)」を配置します。P.31「5
 -2 レイアウトの編集」を参考に以下の通り配置してください。

顧客名 業種		*
申請区分 与信限度額	  	*
限度額根拠 変更前金額	円(売上金額)÷0.8= ■ 0 円 ■ 0 円 ■ 0	· 茶
期間 理由	sample1  sample2  sample2	*
与信決定額(部長 記入)	HộÔ.	景
\$0	the second second second second	*

⑤ [設定]ボタンをクリックしてください。表示編集画面の登録画面へ戻ります。[登録]ボタンを クリックしてください。

レイアウト選択 入力項目				
喀名 🔺	0 設 定 77			
自限度額	顧客名	80	湯	- 12
主金額	業種	MAG MAG	斎	0
更前金額	由韩区公	NAC	-	144
Ĩ⊞	与信限度額	H&O	潜	Ö.
請区分	限度額根拠	円(売上金額)÷0.8=葉〇 円乗〇	音	ĩ.
和	変更前金額	日茶〇	须	ñ
[相關(言葉AE)	期間 💿 sa	ample1 🔿 sample2 🐙 🕘	*	
問		- 単〇-	*	
- 客動模 初	理由			
治患,来定额(部)				
0	与信決定額(部長	円泰〇	带	
。 《绿口時	86217			-
2007 L 01	0.0			18
「「「「「」」「「」」「「」」」	売上計画業 😳	🌞 ※売上計画明細を登録してください。 🚽 🖯	冷	
和令史初日時		売上計画		i a
2000 東新着		1行目		
請受付番号		2118		
調者				

⑥ 表示編集画面の登録画面へ戻ります。[登録]ボタンをクリックしてください。

	与信限度額申請 表示編集画面登録						
[	レイアウト編集内容を確定するには、登録・変更を行ってください。						
表示編集画面 名*							
	アクセス権限情報	同権限を設定					
		会社	設定範囲	権限			
		全会社		参照可			
	使用方法	▼ 新規登録に使用する ▼ 編集時に使用する どちらかまたは双方をチェックしてください。					
	使用区分	◎ 使用する ○ 使用し	tali				
	<ul> <li></li></ul>						

表示編集画面の設定の一覧画面に戻り、作成した表示編集画面が追加されます。

データベースの登録         11				
00	与信限度額申請 表示編集画面の設定			
₩データベース設定	表示編集画面を登録しました。			
2011年1月1日日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	<ul> <li>← 戻る</li> <li>◆ 新規作成</li> <li>● 参照作成</li> </ul>			
🖸 表示編集画面設定	した。 最上位に表示される表示編集画面がデフォルトになります。			
🖾 その他設定	表示編集画面名	使用区分		
・外部DB参照定義		使用する ブレビュー 編集		
·連動項目設定	○ 与信限度額の設定・変更申請書(追記用)	使用する ブレビュー 編集		
IJ	<ul> <li>← 戻 る</li> <li>← 新規作成</li> <li>● 参照作成</li> </ul>			

### ■■明細画面「売上計画(追記用)」を作成してレイアウトの明細行を変更しよう

- 明細画面「売上計画」も、同様に追記用の画面を作成します。
   追記用の明細画面「売上計画(追記用)」を P.45「6-2 明細画面の作成」を参考に以下の 通り作成してください。以下の項目の表示区分は「表示用」に変更してください。
  - 製品
  - 金額

与信限度額申請 売上計画(追記用) ブレビュー
← 戻る 内容表示画面
* は必須項目です。
製品
金額
← 戻 る 内容表示画面

② 表示編集画面設定の一覧から表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請書(追記用)」の[編集]リンクをクリックしてください。作成した表示編集画面「与信限度額の設定・変更申請書(追記用)」のレイアウト編集画面を表示します。

<b>データペースの登録</b> 11システム管					
<ul> <li>与信限度額申請表示編集画面の設定</li> </ul>					
🔛 その他設定	表示編集画面名	使用区分			
·外部DB参照定義	○ (全項目)	使用する	プレビュー 編集		
计处理日期中	<ul> <li>今 与信限度額の設定・変更申請書</li> </ul>	使用する	プレビュー 福住		
・運動項目設定	○ 与信限度額の設定・変更申請書(追調	こ用) 使用する	ブレビュー 編集		
	← 戻る <b>+</b> 新規作成 <b>③</b> 参照作成				

③ [レイアウト編集]ボタンをクリックしてください。

与信限度額申請	与信限度額申請 表示編集画面編集					
<ul> <li>         ・</li></ul>						
表示編集画面 名 <b>*</b>	表示編集画面 名 *					
アクセス権限情報	同権限を設定					
	会社	設定範囲	権限			
	全会社		参照可			
使用方法	<ul> <li>✓ 新規登録に使用する</li> <li>✓ 編集時に使用する</li> <li>どちらかまたはヌヌヌたをチェックしてください。</li> </ul>					
使用区分	<ul> <li>● 使用する ○ 使用しない</li> </ul>					
🥒 変 更	🗙 削除 🛃 🖊 井 🕇	>ンセル → レイアウト編集				

④ レイアウト編集画面で、明細行「売上計画」のレイアウトの をクリックしてください。

顧客名		*		
業種		*		
申請区分		举		
与信限度額	円豪〇	*		
限度額根拠	円(売上金額)÷0.8=季〇 円巻〇	豪		
変更前金額	円泰〇	茶		
期間	⊙ sample1 ○ sample2			
理由	2 4 C	*		
与信決定額(部長 記入)	田幸 <sup>(</sup> )。	景		
40		······ 举		
吉山部市内の	- ※書上計画明8回素登録して/ゼコン			

レイアウトから「売上計画」が削除されます。

限度額根拠	円(売上金額)÷0.8= 🗰 🖸	円柳〇	素	1.1
変更前金額	田泰〇		*	
期間	⊙ sample1 ○ sample2 ∰ ◎		*	
	- 00		南	
理由				
与信決定額(部長	HOO		*	
記入)	1140			
ale offic			*	嬱
保いまたかの			ale .	- 22
<b>冗上訂圖</b>	※元上計画明確を互称してくたさい。		246	

⑤ 追記用に作成した明細画面「売上計画(追記用)」を以下の通り配置しなおしてください。

限度額根拠	円(売上金額)÷0.8= 💭 🕞	円条〇	- 様	1.11		
变更前金額	変更前金額 円 日本					
期間						
	/+ 母日		*			
理由						
	-					
与信決定額(部長			ML.			
記入)			101			
÷.				*		
80				0		
売上計画章〇	※売上計画明細を登録してください。		- <del>`</del>			
L.	亮上計画(違記用)			0		
	1行目			1		
	2行目					

⑥ [設定]ボタンをクリックして表示編集画面の変更画面へ戻り、[変更]ボタンをクリックしてください。

	the state of the s		
顧客名	<b>#</b> 0		帝
業種	040 040	\$	9
申請区分			*
与信限度額	円登〇		0
上計画 限度額根拠	円(売上金額)÷0.8=乗回 円乗回	豪	
変更前金額	円座〇	*	
期間	⊛ sample1		
	- <del>4</del> 0	-0	
理由			
与信決定額(部長	maria		
記入)	114 -		
		- ÷	*
₩G			0
売上計画量	*************************************		
	売上計画(追記用)		0
	1行日 2行日		

以上で、追記用の表示編集画面の作成がすべて完了です。

### ◀ 参考

作成した追記・変更用の表示編集画面を使用し、追記・変更機能を利用する場合は、申請事項の設定や申請様式の設定が別途必要です。追記・変更機能を利用する場合の設定については、POWER EGG 管理者マニュアルの「8.1 汎用申請書の設定」の「(2)審議者による追記機能」の項を参照ください。

# 参考1:申請画面での参照作成について

汎用申請では、申請済みのデータを「参照作成」することにより新規に申請を起案することができ ます。汎用申請データベースの入力画面の各項目に対し、参照作成時の新規申請画面に参照 元のデータをコピーして表示させるには、各入力項目の作成時に設定が必要となります。 汎用申請の参照作成

■語 照会·活用申請	- 時来意志の					
00	与信限	変額の設定・変更申請	青書(内容表示)			
	- 戻	る	表紙印刷		(而次)	
	パスワー	F	★ 取下げ			
	様式:与信	<b>[窯議申請 申請新</b>	言稟議	申請情報コメン	小 申請内容 承認状況	
	申請日 申請者	与信限度額の設	定•変更申請書(入力	)		
	件名 申請報	✓ 確認	🔊 一時保存 🛛 🦊 キャン	ノセル		
	17.76	* は必須項目です。	-			
	コメント	申請者	●中西 義男	1		
	(コメン	申請日*	2012/07/20 (金)	===		
	8	件名 *	日之出食品 与信限度額の	)件		
	与信限度	優先度	④ 通常 ○ 緊急			
	顧客名	与信限度額の設定・変更	更申請書			
		顧客名 *	日之出食品			
		業種 *	製造業 ▼ 食料品製	設造 ▼		
		申請区分 *	新規 ▼			
		与信限度額 *	2,875,000	Ħ		
		限度額根拠 *	2,300,000	円(売上金額)÷0.8=	2,875	5,000 円

参照作成時に参照元データをコピーしたい場合、対象の項目(フィールド)作成時に設定画面で 「再利用」項目の"参照作成時元データをコピーする"にチェックを入れる必要があります。

#### フィールドの設定画面

与信限度額申請	青フィールドの設定				
- 75 CB					
2 豆 球	↓ キャンセル				
* は必須項目です。					
形式	文字列(1行) -				
	形式を選択してください。				
フィールド名 *					
1 + + 2 < 12 > ->	フィールトの治神を入力してくたさい。				
入力ガイダンス	3 中画商にガノが、フ发生デオス根へに3 カレアノださい				
1. 十本結果行 🖌	へい回回にリインノスを表示するかることへいしていたです。 500				
X ZITUX *	入力可能な経緯を入力してください。				
■ 「インパロ・Windows and Barling					
表示区分が入力用の場合のみ有効です。					
入力必須 マ 入力必須にする					
入力必須かどうかを指定してください。					
デフォルト値(お客様の名称を入力してください)					
あらかじめ表示させたい文字列を入力してください。					
ソート対象					
1 上 民 姓	一覧画面(ソート可能にする場合はチェッジし(くたさい。				
人力喝性	」千月央奴子のめ八月徳中町9る チェックすると 半角広動空またけ「-」「」「」「@のみ入力可能となります。				
土一項日	「キー項目対して設定する				
+ 9 <u>8</u> 0	モートションになっていたりで				
再利用	☑ 参照作成時元データをコピーする				
	チェックすると、参照作成時、元のデータをコピーします。				
識別子					
	汎用申請CSV取込時のタイトル行に使用します。省略した場合、自動採番されます。				

フィールドの新規作成画面を起動したとき、「再利用」項目のデフォルトは未チェック状態です。 参照作成時に元データをコピーしたい場合は、このチェックを必ず入れて登録してください。チェ ックを入れない場合は、参照作成時に元データをコピーしデフォルト表示されません。

なお、形式が「自動計算項目」、「自動採番」、「時間量計算項目」、「日付時刻計算項目」のフィー ルドの場合は、「再利用」項目は利用できません。

## 参考2:外部 DB 参照

データベースに登録されているデータを選択肢として利用できます。 外部 DB 参照を利用する場合、参照するテーブルに、コードと名称の2つ列が必要です。 そのほか、外部 DB 参照で取得した値を 100 個まで別の入力項目に転送できます。 外部 DB 参照を利用する場合、以下の2つの入力方法があります。

① 選択画面から選択する(DB 参照項目)

□検索して指定 をクリックすると、選択画面が表示されます。入力画面や照会画面では名称 が表示されます。 ■ 削除 をクリックすると、選択した値をクリアできます。選択した値をクリアした場合、転送先項目の値もクリアされます。

目検索して指定		
パソコンサーバー	×	削除

選択画面から値を選択します。なお、検索結果には100件までしか表示されません。また、コードと名称のみ表示されます。(転送項目は表示されません)

			2
	商品コード	商品名	
0	MIU001	マスターインボートユーティリティ	
C	PCSERVER	パソコンサーバー	
C	SDKAPI	SDK API使用権許諾	
C	SDKIAP	SDK 経費精算ソースセット	
0	SDKSAP	SDK コンタクト管理ソースセット	
		✓ → キャンセル ● 第 定	
		商品コード C MILU01 C PCSERVER C SDKAPI C SDKIAP C SDKSAP	商品コード       商品名       「         C       MUU01       マスターインボートユーティリティ       「         C       POSERVER       パンコンサーバー       「         C       SDK API       SDK API使用権許諾       「         C       SDKIAP       SDK 経費積算ンースセット       「         C       SDKSAP       SDK コンタクト管理シースセット       ●

② コードを入力する(DB 参照コード入力)

左側のテキストボックスにコードを入力すると、右側のテキストボックスにコードに対する名称が 表示されます。照会画面では、コードと名称が表示されます。但し、一部の画面では名称のみ 表示されます場合もございます。

MIU001	マスターインボートユーティリティ

入力されたコードに対するデータが存在しない場合は、以下のように表示されます。また、転送 先項目の値は空白になります。

入力されたコードに該当するデータはありま	せんでした。
123	

外部 DB 参照を利用する場合の設定方法は、ユーザーズマニュアル データベース作成編の「2.7 外部 DB 参照定義」を参照ください。

なお、当機能を利用する場合、データベースや SQL に関する知識が必要となります。データベー スへの接続方法やデータベースへのデータの登録方法などについては、ご利用になるデータベ ースのマニュアルなどをご参照ください。



参照先のデータベースは、Oracle Database のみサポートいたします。(Oracle Database10gR2 以降) データベースへのアクセスは JDBC 経由で行います。Oracle Database 以外のデータベースへの参照 設定も可能ですが、サポートされておりませんのであらかじめご留意ください。